

石川
彞譯

代數學

五

書籍之印

校學
書門部
番號

福岡第一師範學校
(學校圖書)

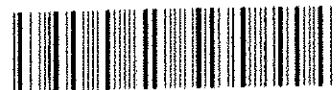
登錄 番號	第	號
自然科學	門	
數學	部	
代數學	項	
	目	次
全	6冊	内第5冊
分類 番號	第	號
	412	

T1A1

31

I76

圖書 和圖書 遡



a 1 3 8 0 3 2 4 8 2 8 a

福岡教育大学蔵書

石川彝譯

代數學

下帙

明治十年三月九日版權免許

代數學卷之五

東京

石川 彝 譯

第九編 級數

第三百四十二章 級數トハ、諸率連列シテ定法アリ、前後互ニ照應スル所ノ數ナリ、級數ニ數種アリ、曰ク定限級數、曰ク無宛級數、曰ク收縮級數、曰ク發放級數、是ナリ、第三百四十三章 定限級數トハ、各率連列ノ定法ニ由テ、早晚宛極アリ、或ハ率數ニ一定ノ際限アル者ヲ謂フナリ、

0.4272

第三百四十四章 無^〇究^〇級^〇數^〇トハ、各率連列ノ定法ニ由テ、曾テ究極ナク、率數際限ナキ者ヲ謂フナリ、

第三百四十五章 收^〇縮^〇級^〇數^〇トハ、一種ノ無究級數ニシテ、諸率ノ總計ニ定限アル者ヲ謂フナリ、第三百四十六章 發^〇放^〇級^〇數^〇トハ、又一種ノ無究級數ニシテ、諸率ノ總計ニモ亦、定限ナキ者ヲ謂フナリ、

數學級數

第三百四十七章 數學級數トハ、各率逐次ニ等差ヲ増減スル所ノ連列數ナリ、
等差トハ、每率ニ加フル所ノ正數、若シクハ負數ノ等數ナルカ故ニ、遞加級數ニ在テハ、等差正數ナリ、遞減級數ニ在テハ、等差負數ナリ、
比如ハ左ノ數ハ級數ナリ、

1, 3, 5, 7, 9, ...

是レ遞加數學級數ナルヲ以テ、等差ハ2ナリ、

20, 18, 16, 14, 12, ...

是レ遞減數學級數ナルヲ以テ、等差ハ-2ナリ、

第三百四十八章 數學級數ノ性質ニ講究セシ

カ為ニ、茲ニ級數ヲ以テ、究極アル者ト假定スレハ、則チ左ノ五件ヲ得ヘシ、一ニ曰ク始率、二ニ曰ク終率、三ニ曰ク率數、四ニ曰ク等差、五ニ曰ク總計、是ナリ、又始終二率ヲ兩外率ト曰ヒ、兩間ノ諸率ヲ數學中率ト曰フ、

第三百四十九章 數學級數ノ終率ハ始率ニ加フルニ等差及ヒ率數一減ノ積ヲ以テスル者ニ同シ、

設如ハルヲ以テ始率ト為シ、 l ヲ以テ終率ト為

シ、 d ヲ以テ等差ト為シ、 n ヲ以テ率數ト為ス時ハ、其級數左ノ如シ、

$a, (a+d), (a+2d), (a+3d) \dots l$

$l = a + (n-1)d \dots (甲)$

是ニ由テ之ヲ觀レハ、各率ニ於テ d ノ倍數ハ、其前ノ率數ニ同シキカ故ニ、終率ハ則チ左ノ法式ノ如シ、

甲式ニ於テ d ハ、級數ノ遞加遞減ニ由テ、正負ノ別アリトス、

第三百五十章 數學級數ニ於テ兩外率ヨリ數

へ、テ敵對二率ノ和ハ兩外率ノ和ニ同シ、
 設如ハモハ級數中ノ一率ニシテ其前ノ率數ハ
 ナリ、モモ亦其一率ニシテ其後ノ率數ハナル時
 ハ、モ及ヒモハ兩外率ヨリ數ヘテ敵對ノ二率ナ
 リ、是ニ於テ級數若シ遞加ナレハ則チ二率ハ級
 數ノ性質ニ由テ左式ノ如シ、

$$t = a + rd \dots (一)$$

$$t' = l - rd \dots (二)$$

加) $t + t' = a + l$

第三百五十一章 數學級數ノ總計ハ兩外率ノ
 和ハ半ニ率數ヲ乘シタル者ニ同シ、
 級數ノ總計ヲSト為ス時ハ其式左ノ如シ、

$$S = a + (a+d) + (a+2d) + \dots + l \dots (一)$$

又級數
 ヲ顛覆
 スルハ
 次ノ如
 シ、

$$S = l + (l-d) + (l-2d) + \dots + a \dots (二)$$

兩級
 數ヲ
 加フ

$$2S = (a+l) + (a+l) + (a+l) + \dots + (a+l) \dots (三)$$

參ハn率ノ總
 計ニシテ各率
 皆(a+l)
 ナルカ故
 ニ、次式ノ如シ、

之ヲ切半シテ
下ノ法式ヲ得、

$$S = \frac{n}{2} (a + l) \dots (7)$$

第三百五十二章 已知二率アリ、兩間ニ若干ノ
 數學中率ヲ插入スルノ法アリ、
 設如ハ插入中率ノ數ヲ n ト為セハ、由テ生スル
 所ノ級數率數ハ $n+2$ ナル可キカ故ニ、左式ヲ得、

$$n = n' + 2$$

 章ニ代用シテ左式ヲ得、
 n ノ此法式ヲ以テ、甲法式(第三百四十九

$$l = a + (n' + 1)d$$

由是
テニ

$$d = \frac{l-a}{n+1} \dots\dots (7)$$

既ニ等差ヲ知レハ、則チ各
中率ヲ作ルヲ亦難キニ非
サル可シ、

應
用
式

第三百五十三章 甲乙兩法式中ニハ各四數アリ、之ヲ合スレバ、*aland S*ノ五數悉ク備ハレリ、今茲ニ之ヲ再出ス、

イ 斐比 斐比 斐比

$$l = a + (n-1)d \dots (甲)$$

$$S = \frac{n}{2}(a+l) \dots (乙)$$

今此五數ノ三ヲ知レハ、餘ノ二數ハ之ヲ見ルヲ得ヘシ、蓋シ己ニ三數價ヲ知レハ、之ヲ法式ニ代用シテ僅ニ未知ニ數ノ二式ヲ得ルヲ以テナリ、

第一 比如ハ數學級數アリ、其始率五、等差三ニシテ、率數二十四ナリト云フ、因テ終率及ヒ總計ヲ問フ、

已知三數

$$a = 5$$

$$d = 3$$

$$n = 24$$

由 甲
テ 式ニ

第二

$$a = 15$$

$$d = 2$$

$$S = 60$$

ナリト云ス因テ率數ヲ求ム、

$$\left. \begin{aligned} l &= 5 + (24-1)3 = 74 \\ S &= \frac{24}{2}(5+74) = 948 \end{aligned} \right\} \text{答}$$

得、 甲乙兩式一問題ノ已知數ヲ代用シテ、左式ヲ

二ハ率數六ナリ、即チ左ノ如シ、

$$n^2 - 16n = -60 \quad \ell = 15 - 2(n-1) \dots (壹)$$

$$n - 8 = \pm 2 \quad 60 = \frac{n}{2}(15 + \ell) \dots (貳)$$

$$\left. \begin{array}{l} n = 10 \\ \text{又} \\ = 6 \end{array} \right\} \text{答}$$

由 壹
リ =

$$\ell = 17 - 2n$$

由 貳
リ =

$$\ell = \frac{120 - 15n}{n}$$

$$\frac{120 - 15n}{n} = 17 - 2n$$

$$120 - 15n = 17n - 2n^2$$

茲ニ得ル所ノ n ノ二價ハ、
共ニ信ナリ、蓋シ問題ノ要
件ニ合スル所ノ級數ニア
リ、其一ハ率數十ニシテ、其

$$15, 13, 11, 9, 7, 5, 3, 1, -1, -3,$$

又

$$15, 13, 11, 9, 7, 5,$$

此兩級數ノ總計ハ、兩ナカラ六
十ナリ、

設問

第一 數學級數アリ、其始率七、等差三ニシテ、率
數三十六ナリ、因テ終率ヲ問フ、

第二 數學級數アリ、其始率二百七十五、終率五

ニシテ、率數四十六ナリト云フ、總計幾許ナルヤ、

第三 數學級數アリ、總計一百五十六、率數八ニ

シテ、等差五ナリト云フ、因テ兩外率ヲ問フ、

第四 數學級數アリ、其始率一、等差二分一ニシ

テ、率數一百。一ナルヲ知レリ、知ラス總計幾許

ナルヤ、

第五 二數アリ、七ト三十七ナリ、兩數間ニ數學

中率四率ヲ挿入セント欲ス、各幾許ナルヤ、

第六 數學級數アリ、其始率三、率數六十二ニシテ、

總計三千七百二十ナリ、等差及ヒ終率ヲ問フ、

第七 二數アリ、九ト一百。九ナリ、其中間ニ數

學中率九率ヲ挿入シテ、生スル所ノ級數總計ヲ

問フ、

第八 三分一ト二分一トノ間ニ、數學中率三率

ヲ挿入スル時ハ、等差幾許ナルヤ、

第九 或人日々ニ負債ヲ濟スニ、初日ハ金一錢、

次日ハ金三錢、第三日ハ金五錢、日々此ノ如ク金

二錢ヲ増シ出サント欲ス、然ル時ハ一年ニシテ、

幾許ノ負債ヲ濟シ得ヘキヤ、

第十 脚夫アリ、初日ニ二十里ヲ歩ミ、次日ハ二十三里、又次日ハ二十六里、毎日此ノ如ク、三里ヲ増スノ例ニ由チ、四百三十八里ノ路程ヲ步行セハ、日數幾許ニシテ達スヘキヤ、

第十一 級數アリ、一二三四五六等ノ如シ、此級數ノ率數 n ノ總計ヲ問フ、

第十二 一三五七等ノ如キ級數アリ、其 n 率ノ總計ヲ問フ、

第十三 數學級數アリ、總計九百五十ナリ、等差三ニシテ、率數二十五ナル時ハ、始率幾許ナルヤ、

第十四 或人田ヲ買フ、初ノ一反ハ價金三分一圓ニシテ第二ノ一反ハ價金三分二圓ナリ、每一反皆此準則ヲ以テ價ヲ増シ、到底金三千七百七十五圓ヲ拂ヒ出ヒリト云フ、買ヒ得タル田ハ總テ幾反ナルヤ、

第十五 數學級數アリ、其第十四率ト第一百三十四率ト終率トハ 66 ト 666 ト 6666 ナリト云フ、此級數ノ率數ヲ問フ、

十例

第三百五十四章 己 = a l n d S 五數ノ三ヲ

知テ餘ノ二數ヲ求ムル所ノ例題十様アリ、毎例
 二式ヲ生シテ通計二十式ト為ル、即チ每數四價
 ノ示ス者ナリ、其式或ハ直ニ本元ノ二法式ニ由
 テ之ヲ得ヘキ者アリ、又或ハ稍所出ヲ異ニスル
 者アリト雖、畢竟皆既ニ上ニ説ク所ニ因ルヲ
 以テ、更ニ其説ヲ贅ヒス、之ヲ學者ノ見識ニ委ス、

番 已知	端 未知
數	
式	
番 已知	端 未知
數	
式	

第一		第三	
已知	未知	已知	未知
a	d	n	l
$S = \frac{1}{2}n[2a + (n-1)d]$		$d = \frac{l-a}{n-1}$	
$l = a + (n-1)d$		$S = \frac{1}{2}n(a+l)$	
第二		第四	
已知	未知	已知	未知
l	d	n	a
$S = \frac{1}{2}n[2l - (n-1)d]$		$a = \frac{2S - n(n-1)d}{2n}$	
$a = l - (n-1)d$		$l = \frac{2S + n(n-1)d}{2n}$	

第三百五十五章 數學級數例題
 若シ例題ノ要件ニ於テ、現ニ
 a l n d S 五數ノ三ヲ見サル時ハ、直ニ上章ノ
 法式ヲ適用スルヲ能ハス、是時ニ當テハ、級數ノ

九 第	
知 未	知 已
n l	a d S
$n = \frac{d-2a \pm \sqrt{(d-2a)^2 + 8dS}}{2d}$ $l = a + (n-1)d$	

十 第	
知 未	知 已
n a	l d S
$n = \frac{d+2l \pm \sqrt{(d+2l)^2 - 8dS}}{2d}$ $a = l - (n-1)d$	

七 第		五 第	
知 未	知 已	知 未	知 已
n S	a d l	d l	a n S
$n = \frac{l-a}{d} + 1$ $S = \frac{(l+a)(l-a+d)}{2d}$		$d = \frac{2(S-2n)}{n(n-1)}$ $l = \frac{2S}{n} - a$	
八 第		六 第	
知 未	知 已	知 未	知 已
n d	a l S	d a	l n S
$n = \frac{2S}{a+l}$ $d = \frac{(l+a)(l-a)}{2S - (l+a)}$		$d = \frac{2(nl-S)}{n(n-1)}$ $a = \frac{2S}{n} - l$	

諸率ヲ顯スニ未知二三數ヲ顯ハスノ法ヲ以テ
セサル可カラサル者アリ、是ヲ以テ級數ヲ記ス
ルニ二様ノ別法ヲ用フ、

第一 x ヲ以テ始率ト為シ、 y ヲ以テ等差ト為
シ、以テ級數ヲ顯ス、左ノ如シ、

$$x, (x+y), (x+2y), (x+3y), \dots$$

然リト雖、此記法ハ未タ便利ヲ極タル
者ト為ス可カラス、

第二 率數若シ奇數ナル時ハ、中率ヲ以テ x ト
為シ、等差ヲ以テ y ト為ス、然レハ則チ、其級數左
ノ如シ、

三率
級數

$$(x-y), x, (x+y).$$

五率
級數

$$(x-2y), (x-y), x, (x+y), (x+2y)$$

率數若シ偶數ナル時ハ、 $x-y$ 及 $x+y$ 以テ中央ノ
二率ト為シ、 $2y$ 以テ等差ト為ス、故ニ其級數左
ノ如シ、

$$(x-3y), (x-y), (x+y), (x+3y).$$

第二ノ記法ニ由レハ、諸率ノ總計若シク
ハ、敵對二率ノ和及ヒ差ハ、皆未知數單一
ナルヲ以テ便利ト為ス。

設問

第一 三數アリ、數學級數タリ、其和ハ十八ニシ
テ、其平方ノ和ハ、一百五十八ナリト云フ、因テ三
數ヲ問フ、

第二 五數アリ、數學級數タリ、其和ハ六十三ニ
シテ、其平方ノ和ハ、一千〇〇五ナリト云フ、因テ
五數ヲ問フ、

第三 四數アリ、數學級數タリ、其等差ハ四ニシ
テ、四率相乘ノ積ハ、十七萬六千九百八十五ナリ
ト云フ、因テ四數ヲ問フ、

第四 四數アリ、數學級數タリ、兩外率ノ和ハ八
ニシテ、中率ノ積ハ十五ナリト云フ、因テ四數ヲ
問フ、

第五 或人某地ヲ出立シテ、初日ニ一里ヲ歩ミ
次日ニ二里、第三日ニ三里ヲ歩ミ、日々ニ増シ歩
ム、此ノ如シ、既ニ六日ヲ經テ、又一人同地ヲ出
立シテ、毎日等シク十五里ヲ歩ムト云フ、第二人
出立シテヨリ後幾日ニシ、兩人相會ス可キヤ、
第六 或人金六十圓ヲ借りテ、之ヲ六十日ニ元
利皆済セント云フ、毎日幾許ヲ返ス可キヤ、但シ

利息ハ貸借日限ト、其金額トヲ以テ、之ヲ定ムト
雖モ、返済六十日間、日ニ之ヲ附ス、而シテ利息ノ
割合ハ、三十日ヲ以テ一月ト定メタル十二ヶ月一
年ニ一割ナリト云フ、

第七 四數アリ、數學級數タリ、其兩外率平方ノ
和ハ六十五ニシテ、兩中率平方ノ和ハ六十一ナ
リト云フ、四數各幾許ナルヤ、
第八 數學級數アリ、四率ヲ以テ成レリ、其和ハ
二十四ニシテ、相乘ノ積ハ九百四十五ナリト云
フ、此級數各幾許ナルヤ、

第九 某數アリ、三位ヲ以テ成リ、各位互ニ數學級數タリ、若シ各位ノ和ヲ以テ本數ヲ除スレハ、其商ハ二十六ト爲リ、又若シ本數ニ一百九十八ヲ加フレハ、各位順序ヲ反顛スト云フ、知ラス本數幾許ナルヤ、

第十 兩都府アリ、互ニ一百。二里ヲ隔ツ、甲乙二人各一府ヨリ發途シ、相向テ往ク、甲ハ初日ニ三里ヲ往キ、次日ハ五里、又次日ハ七里、日ニ此ノ如ク里數ヲ増シ、乙ハ初日ニ四里ヲ往キ、次日ハ六里、又次日ハ八里、日ニ此ノ如ク里數ヲ増ス、兩

人往クヲ幾日ニシテ、途ニ相逢フ可キヤ、

第十一 安若干アリ、之ヲ每週一斗宛、二十一人ニ分與シテ、若干時日ニ支給ス可キ目算ナリ、然ルニ分與中ニ每週一人ノ死者アリ、是ニ由テ目算ノ時日ヨリモ、幾ト倍增シテ只一週日ノ不足ヲ生シタリト云フ、因テ安ノ斗量ヲ問ス、

幾何級數

第三百五十六章 幾何級數トハ諸率連列シテ、每率相同シカラスト雖、各率皆其前率ニ一定

ノ因子ヲ乗シタル者ナリ。

第三百五十七章 各率一定ノ因子ヲ名ツケテ
準則ト云フ、幾何級数ハ始率正数ニシテ、準則一
箇ヨリモ大ナレハ、則チ遞加級数ナリ、準則若シ
一箇ヨリモ小ナレハ、則チ遞減級数ナリ、

2, 6, 18, 54, 162, ...

此級数ハ準則三
ニシテ、遞加級数
ナリ、

81, 27, 9, 3, 1, $\frac{1}{3}$, $\frac{1}{9}$, ...

此級数ハ準則三
分一ニシテ遞減
級数ナリ、

第三百五十八章 幾何級数ニシテ定限アル者

ハ、其始率及ヒ終率ヲ合シテ、兩外率ト曰ヒ、終始

兩率間ノ諸率ヲ合シテ、幾何中率ト曰フ、

第三百五十九章 幾何級数ノ終率ヲ求ムルノ

法アリ、

設如ハ a ヲ以テ始率ト為シ、 r ヲ以テ
準則ト為シ、 l ヲ以テ終率ト為シ、 n ヲ
以テ率数ト為ス、然レハ則チ其級数ハ
下ノ如シ、

$$a, ar, ar^2, ar^3, \dots, l$$

右級數ニ由テ之ヲ觀レハ、各率ニ於テハノ自來
標ハ、其前ノ率數ニ同シ、因テ左式ヲ得、

$$l = ar^{n-1} \dots (甲)$$

第三百六十章 幾何級數諸率ノ總計ヲ見ルノ
法アリ、

設如ハSヲ以テ總計ト為シ、上章ニ説ク所ニ由
テ、式ヲ得ルヲ左ノ如シ、

$$S = a + ar + ar^2 + ar^3 \dots + ar^{n-1} \dots \dots (壹)$$

$$rS = ar + ar^2 + ar^3 \dots + ar^{n-1} + ar^n \dots (貳)$$

ス	1	シ	ヲ	貳
可	ヲ	$ar^n = rl$	減	ヨ
シ、	記	タ	ス、	リ
	憶	ル	但	壹

$$S = \frac{a(r^n - 1)}{r - 1} \dots (乙) \quad rS - S = ar^n - a \dots (參)$$

$$S = \frac{rl - a}{r - 1} \dots (丁) \quad rS - S = rl - a \dots (肆)$$

是ニ由テSノ
ニ價ヲ得ルヲ
左ノ如シ、

第三百六十一章 遞減幾何級數ノ率數無究ナル者ノ總計ヲ求ムルノ法アリ。
上章乙式ニ於テ分母子ノ正負ヲ變更シテ、次式ヲ作ル可シ、

$$S = \frac{a(1-r^n)}{1-r}$$

此ニ於テハ、 r ヲ一箇ヨリモ小ナリトス、而シテ n 愈大ナレハ則チ r^n ハ愈小ナリ、 n 遂ニ其大ヲ極ムレハ、則チ r^n ハ極小至微ニシテ、感應ナキ者、即チ零ニ至ル可シ、若シ是ニ至テ尚ホ無究ナルモ、之ヲ一箇ノ大ニ比スレハ、則チ之ヲ廢棄シテ可ナリ、是ニ由テ無

究級數ノ法式ヲ得ルヲ左ノ如シ、

$$S = \frac{a}{1-r} \dots (丙)$$

第三百六十二章 已知二數ノ中間ニ幾何中率

若干率ヲ挿入スルノ法アリ、

設如ハ n ヲ以テ、挿入ス可キ中率ノ數ト為セハ、因テ生スル所ノ總率數ハ、 $n+2$ トナル可シ、然レハ

則チ $n=n'+2$ ナルヲ以テ、之ヲ甲式中ニ代用シテ左式

ヲ得

$$l = ar^{n+2}$$

是ニ由テ

$$r = \sqrt[n+2]{\frac{l}{a}} \dots (丁)$$

既ニ準則ヲ知レハ、中率ハ容易ニ之ヲ求メ得ヘシ、

第三百六十三章 幾何級數ノ諸率ハ、互ニ同準則ナルカ故ニ、各率互ニ連續比例式ヲ成ス可シ

(第三百二十七章) 是ニ由テ左則ヲ得

第一則 三率若シ幾何級數タル時ハ、兩外率ノ積ハ中率ハ積ニ同シ、

第二則 四率若シ幾何級數タル時ハ、兩中率ハ

積ハ兩外率ニ同シ、

應用式

第三百六十四章 左ノ二式ハ、 ar l n S ノ五

數ヲ含メリ、已ニ其三ヲ知レハ、餘ノ二ハ之ヲ推算スルヲ得ヘシ、

$$l = ar^{n-1}$$

$$S = \frac{a(r^n - 1)}{r - 1}$$

蓋シ已知三數ヲ以テ式中ニ代用スレハ、乃チ常ニ未知二數ノ二式ヲ得ヘシ、

右普通ノ例式ハ、又別レテ十例二十式ト為ルハ、

恰モ數學級數ニ於ケルカ如シ、然リ而シテ幾何級數ニ在テハ、諸式悉ク一次、若シクハ二次方程式ヲ以テ、之ヲ解クヲ能ハス、其條件左ノ如シ、

第一條 $ルハ$ 兩式ニ於テ、共ニ自乘標タルノ三ナルカ故ニ、通常方程式ヲ解クノ法ヲ以テ、其價格ヲ見ルヲ能ハス、其術タルヤ、必ス對數ノ性質ニ關スルヲ以テ之ヲ對數ノ條下ニ讓ル可シ、

第二條 $ルハ$ 兩式ニ於テ、共ニ自乘標ヲ附スルヲ以テ、其價格ヲ得ント欲スレハ、必ス $ル-1$ 乗方根或ハ $ル$ 乗方根ヲ開カサル可カラス、然リト雖モ

若シ $ル$ 大數ニ非サレハ、一般ノ着眼、或ハ試驗ヲ以テ容易ニ之ヲ見ルヲ得ヘシ、

第三條 a l S ノ價格ハ、數學級數ニ於ケルカ如ク、一次方程式ヲ以テ、之ヲ見ルヲ得ヘシ、

第一 設如ハ、幾何級數アリ、始率三ニシテ、準則ニナリト云フ、第十二率及ヒ總計ヲ問フ、

術

$$a=3 \quad r=2 \quad n=12$$

由リ、
甲式 =

$$l = 3 \times 2^{11} = 3 \times 2048 = 6144 \quad \text{率終}$$

由リ、
乙式 =

$$S = \frac{3(2^{12}-1)}{2-1} = 3 \times 4095 = 12285 \quad \text{計總}$$

第二 幾何級數アリ、總計一千八百二十、率數六
ニシテ、準則三ナリト云フ、始率及ヒ終率ヲ問フ、

術

$S=1820 \quad n=6 \quad r=3$

乙式
リ、由

$$1820 = \frac{a(3^6 - 1)}{3 - 1} = 364a$$

$a=5$ 率始

甲式
リ、由

$l = 5 \times 3^5 = 1215$ 率終

第三 二數アリ、六、及ヒ四百八十六ナリ、兩數間
ニ挿入ス可キ幾何中率三率ヲ求ム、

術

丁式
リ、由

$$r = \sqrt[4]{\frac{486}{6}} = \sqrt[4]{81} = 3$$

是ニ由テ
下ノ級數
ヲ得、

6, 18, 54, 162, 486
答

第四 問フ、

無究級數六、二、三分二、九分二、等ノ總計ヲ

術

$a=6 \quad r=\frac{1}{3}$

丙式
由リ、

$$S = \frac{6}{1 - \frac{1}{3}} = 9$$

答

第五

無窮小數

454545....

ノ眞價ヲ求ム

問題ノ小數ハ循環小數ナリ之ヲ記スルノ別法アリ左ノ如シ

45/100 + 45/10000 + 45/1000000 + ...

此ノ如キ數ニ於テハ循環數ニ其地位ノ價格ヲ存シテ以テ幾何級數ノ始率ト為シ其準則ハ則チ1/10或ハ其幾次乘方ナリ此問題ニ於テハ即チ左ノ如シ

術

a = 45/100 r = 1/100

S = 45/100 ÷ (1 - 1/100)

= 45/100 × 100/99 = 5/11 答

第六

無窮級數

價格ヲ求ム

1 - x/a + x^2/a^2 - x^3/a^3 + ...

術

$$a=1 \quad r=-\frac{x}{a}$$

$$S = \frac{1}{1+\frac{x}{a}} - \frac{a}{a+x}$$

答

設問

第一級數アリ、一、二、四、八、等ナリ、此級數九率ノ
總計ヲ問フ、

第二級數アリ、二、六、十八、五十四等ナリ、此級數
ノ第八率ヲ問フ、

第三級數アリ、1、 $\frac{2}{3}$ 、 $\frac{4}{9}$ 、 $\frac{8}{27}$ 等ナリ、此級數
十率ノ總計ヲ問フ、

第四級數アリ、二十四ト一百九十二ナリ、兩數
間ニ挿入ス可キ幾何中率、二率ヲ求ム、
第五級數アリ、三ト七百六十八ナリ、兩數間ニ
挿入ス可キ幾何中率、七率ヲ問フ、

下ノ無究級
數ノ真價ヲ
問フ、

第六

$$1 + \frac{3}{4} + \frac{9}{16} + \frac{27}{64} + \dots$$

第七

$$\frac{5}{3} + 1 + \frac{2}{5} + \frac{9}{25} + \dots$$

第八

$$5 + \frac{5}{3} + \frac{5}{9} + \frac{5}{27} + \dots$$

下ノ無窮小數ノ眞價ヲ求ム、

第九

.323232....

第十

.212121....

左ノ無窮級數ノ眞價ヲ問フ、

第十

$$\frac{1}{2} - \frac{1}{4} + \frac{1}{8} - \frac{1}{16} + \frac{1}{32} - \dots$$

第二十

$$\frac{1}{5} - \frac{1}{25} + \frac{1}{125} - \frac{1}{625} + \dots$$

三十

$$1 + \frac{x}{a} + \frac{x^2}{a^2} + \frac{x^3}{a^3} + \dots$$

四十

$$\frac{1}{a} - \frac{x^2}{a^3} + \frac{x^4}{a^5} - \frac{x^6}{a^7} + \dots$$

第十五

幾何級數アリ

總計一千七百八十五、準

則ニシテ、率數ハナリ、因テ始率ヲ問フ、

第十六 幾何級數アリ、總計七千八百十二、準則

五ニシテ、率數ハナリ、因テ終率ヲ問フ、

第十七 幾何級數アリ、始率五終率一千二百十

五ニシテ、率數ハナリ、因テ準則ヲ問フ、

第十八 或人十戸ノ長屋ヲ買ヘリ、其第一戸ハ

價金一圓ニシテ、第二戸ハ價金二圓、第三戸ハ價

金四圓、比戸此ノ如ク價ヲ倍スト云フ、此長屋ノ

價金幾許ナルヤ、

幾何級數例題 直ニ法式ニ適應
ス可カラサル者

第三百六十五章 幾何級數ノ諸率ヲ記スルノ
通法左ノ如シ、

$$x, xy, xy^2, xy^3, \dots$$

然リ而シテ、例題ヲ解クニ方テハ、左ノ
記法ヲ以テ便ト為ス、

第一 率數若シ奇數ナル時ハ、左ノ如ク級數ヲ
記ス可シ、

三率

$$x^2, xy, y^2$$

五率

$$\frac{x^3}{y}, x^2, xy, y^2, \frac{y^3}{x}$$

第二 率數若シ偶數ナル時ハ、級數左ノ如シ、

四率

$$\frac{x^2}{y}, x, y, \frac{y^2}{x}$$

六率

$$\frac{x^3}{y^2}, \frac{x^2}{y}, x, y, \frac{y}{x}, \frac{y^3}{x^2}$$

又三率ハ左ノ如ク之ヲ記スルヲ得ヘシ、

$$x, \sqrt{xy}, y.$$

設問

第一 幾何級數三率アリ、其和ハ二十六ニシテ、
其平方ノ和ハ三百六十四ナリト云フ、三數各幾
許ナルヤ、

三數ヲ x, \sqrt{xy}, y ト為シテ左式ヲ得ヘシ、

術

$$x + \sqrt{xy} + y = 26 = a \dots (壹)$$

$$x^2 + xy + y^2 = 364 = b \dots (貳)$$

壹ノ
式ヲ
自乘
シテ
之ヲ
約ス、

$$x^2 + xy + y^2 = a^2 - 2a\sqrt{xy} \dots (参)$$

貳式
ニ由
リ、

$$a^2 - 2a\sqrt{xy} = b$$

$$\sqrt{xy} = \frac{a^2 - b}{2a} = 6$$

壹貳兩式
ニ由リ、

$$x = 2$$

$$y = 18$$

是
由テ

$$2, 6, 18.$$

答

第二 幾何級數四率アリ、其和ハ十五即チ a ニシテ、其平方ノ和ハ八十五即チ b ナリト云フ、四數各幾許ナルヤ、

率數偶數ナルニ適當ノ記法ヲ以テ、左式ヲ得、

$$\frac{x^2}{y} + x + y + \frac{y^2}{x} = a \dots\dots (壹)$$

$$\frac{x^4}{y^2} + x^2 + y^2 + \frac{y^4}{x^2} = b \dots\dots (貳)$$

假ニ $x+y$ ヲ s ト為シ、
百。一章ニ由テ次式
ヲ得ヘシ、

$$x^2 + y^2 = s^2 - 2p$$

$$x^3 + y^3 = s^3 - 3sp$$

、 $x+y$ ノ數及ヒ x^2+y^2 壹貳兩式ヲ代用ス、
兩肆伍式ニ由リ、
 $(a-s)^2 - 2p = b - s^2 + 2p$

即チ

$$\frac{x^2}{y} + \frac{y^2}{x} = a - s \dots (參)$$

$$a^2 - 2as + 2s^2 - 4p = b \dots (陸) \quad \frac{x^4}{y^2} + \frac{y^4}{x^2} = b - s^2 + 2p \dots (肆)$$

參ノ分數ニ $xy=p$ 置キ、
後項ニ

$$x^3 + y^3 = ap - ps$$

即チ

$$\frac{x^4}{y^2} + \frac{y^4}{x^2} = (a-s)^2 - 2b \dots (伍)$$

參ヲ自來シ
テ $2xy$ 即チ $2p$ 移ス

第五 幾何級數四率アリ、其和ハ三十ナリ、中率
 ト欲ス、三率各幾許ナルヤ、
 シ、其終率ヲシテ始率ヨリモ、九十多カラシメ
 第四 數二百二十アリ、分テ幾何級數三率ト為
 平ヲノ和ハ一百八十九ナリ、三率各幾許ナルヤ、
 第三 幾何級數三率アリ、其和ハ二十一ニシテ、
 $x=2$ $y=4$
 四數ヲ得、
 是ニ由テ
 $1, 2, 4, 8.$
 答

復 眞 a
 ス、 數 b
 γ γ

$$15\gamma^2 + 85\gamma = 70 \times 15$$

$$\gamma = 6$$

代 價 a
 用 γ γ
 ス、 七 γ
 $=$ 數

$$\beta = 8$$

故

$$x+y=6 \quad xy=8$$

$$\gamma^3 - 3\gamma\beta = a\beta - \beta\gamma$$

$$\beta = \frac{\gamma^3}{a+2\gamma} \dots\dots (余)$$

之 陸 β
 γ $=$ γ
 約 代 此
 ス、 用 シ 數
 γ

$$a^3 - 2a\gamma^2 = a\beta + 2b\gamma$$

即
テ

$$a\gamma^2 + b\gamma = \frac{a}{2}(a^2 - \beta)$$

ノ和ヲ以テ終率ヲ除スレハ、商一箇三分一ヲ得
ルト云フ、四數各幾許ナルヤ、

第六 幾何級數四率アリ、其第一第三率ノ和ハ
一百四十八ニシテ、第二第四ノ和ハ八百八十八
ナリト云フ、因テ四數ヲ問フ、

第七 三率ノ幾何級數ニシテ、其和ハ十四トナ
リ、其平方ノ和ハ八十四トナル可キ者ヲ求ム、

第八 幾何級數四率アリ、其第二率ハ第四率ヨ
リモ少キト二十四ナリ、其兩外率ノ和ト兩中率
ノ和トノ比準ハヒト三トノ如シト云フ、四數各

幾許ナルヤ、

第九 幾何級數三率アリ、其第一第二率ノ和ハ
二十ニシテ、第二第三率ノ差ハ三十ナリト云フ、

因テ四數ヲ問フ、

第十 幾何級數三率相乘ノ積ハ、二百十六ニシ
テ兩外率平方ノ和ハ、三百二十八ナリト云フ、三
數各幾許ナルヤ、

第十一 幾何級數二率ノ和ハ十三ニシテ兩外
率ノ和ニ中率ヲ乘スレハ、其積三十ナリト云フ、
因テ各數ヲ問フ、

第十二 幾何級數三率相乘ノ積ハ六十四ニシテ、其立方ノ和ハ五百八十四ナリト云フ、各率幾許ナルヤ、

第十三 幾何級數三率相乘ノ積ハ一ナリ、其第一第二率ノ差ト、第二第三率ノ差トノ準則ハ、五ト一トノ如シト云フ、因テ三率ヲ問フ、

第十四 金一百二十圓アリ、之ヲ四人ニ配分スルニ、各人ノ所得分ハ數學級數ヲ成セリ然リト雖、若シ第二第三人ノ所得分各金十二圓ヲ減シ、第四人ニハ金二十四圓ヲ増ス時ハ、其配分ハ

幾何級數ト爲ル可シト云フ、因テ四人ノ配分ヲ問フ、

第十五 幾何級數三率アリ、其和ハ三十一ニシテ、第一第三率ノ和ハ二十六ナリト云フ、因テ各數ヲ問フ、

第十六 幾何級數六率ノ和ハ、一百八十九ナリ、第二第五率ノ和ハ五十四ナリト云フ、六數各幾許ナルヤ、

第十七 幾何級數六率ノ和ハ、一百八十九ニシテ、兩中率ノ和ハ三十六ナリト云フ、因テ六數ヲ

問フ、

第十八 或人金 ρ 圓ヲ借り、之ヲ n 年賦ニ返サ
ント約シ、利息ハ元金未濟ノ分、 n 年金一圓ニ付
ル錢ト定メタリト云フ、毎年金幾圓ヲ返濟スヘ
キヤ、

一致式

第三百六十六章 一致式トハ兩項同一ノ代數
ヲ記シタル者、或ハ其一項僅ニ形ヲ變シタル者
ヲ謂フ、凡ソ一致式ハ本來兩項同一ナリト雖、
氏

毎ニ變化ス可キ者ナルカ故ニ、此一項形ヲ異ニ

スルト、 $氏$ 之ヲ變シテ、直ニ彼一項ト同一ナラシ

メ、或ハ兩項ヲ變シテ更ニ新形ヲ成サシムル

ヲ得ル者ナリ左式ノ如キハ、即チ一致式ト為ス、

$$ax+b=bx+a$$

$$x^2+(a-b)x-ab=(x+a)(x-b)$$

$$1-x+x^2 \frac{x^3}{1+x} = \frac{1}{x} - \frac{1}{x^2} + \frac{1}{x^2(1+x)}$$

右三式中第一式ハ兩項全ク同一ナル者ナリ、第
 二式ハ兩項形同シカラスト雖、其後項ニ乗術
 ヲ施セハ、乃チ前項ノ形ヲ為サシム可キ者ナリ、
 第三式ニ在テハ兩項共ニ同一ノ分數 $\frac{1}{1+x}$ ト為
 ス可キ者ナリ、

第三百六十七章 一致式ニ自ラ別格ノ性質アリ、
 方程式ノ論說ニ必用ニシテ、殊ニ此以下級數
 ヲ論スルニ缺ク可カラサル者ナリ、今之ヲ説明
 センカ為ニ、左ノ一例ヲ考定ス可シ、
 假令ハ ax^n ノ如ク、 x ヲ保テル數ニシテ x ヲ變化

スヘイ者一為シ、自乘標ノ模様ニ由テ、若シ
 ナル時ハ、其變化如何、

第一 n 正數ニシテ、 $x=0$ ナル時ハ、左ノ如シ、

$$ax^n = a \cdot 0^n = 0$$

第二 n 負數ニシテ、 $x=0$ ナル時ハ、左ノ如シ、

$$ax^{-n} = \frac{a}{x^n} = \frac{a}{0} = \infty$$

第三 n 零ニシテ $x=0$ ナル時ハ、左ノ如シ、

$$ax^n = a \cdot 0^0 = a \cdot 1 = a$$

第三百六十八章 今茲ニ一致式ノ定則ヲ説明
ヒントス、

定則第一 一致式ハ未知數ヲ以テ何ノ數ト為
ス、氏皆以テ式ニ合ス可シ、

此定則ノ正確ナルハ、一致式ノ本義ニ於テ直ニ

必然ナルヲ知ル可シ、蓋シ代數ノ記號ハ何ノ數
量ニ代用スルヲ問ハス、其形狀ハ千變萬化スト
雖、未タ嘗テ各字ノ定價ヲ變ヤサルカ故ニ、方
程式ノ兩項同形ナル時、或ハ同形ニ變スヘキ者
タル時ハ、未知數ニ何ノ數價ヲ附與スル、常ニ
相同シカラサルヲ得ス、

此理ヲ辨明センカ為ニ、左ニ一致式ヲ掲ク、
左ノ式ニ於テハ、兩項果シテ一致スルヤ否ヤ、
一目シテ之ヲ知ル可カラサルカ如シト雖、
 x ニ代ル一、二、三、四、五、等ノ如キ諸數ヲ附與シ

ト、定則第二（定則第一ノ反）未知數ヲ以テ何ノ數
 爲ス氏皆以テ式ニ合ス可キ方程式ハ一致式

$$\{(x-3)^2+1+(x-3)^2\}^2=2\{(x-3)^2+1+(x-3)^2\}$$

$$\{4+1+1\}^2=2\{16+1+1\}$$

$$\{1+1+0\}^2=2\{1+1+0\}$$

$$\{0+1+1\}^2=2\{0+1+1\}$$

$$\{1+1+4\}^2=2\{1+1+16\}$$

$$\{4+1+9\}^2=2\{16+1+81\}$$

等、

テ其所得左ノ如ク皆以テ式ニ合ス可シ

ナリ、

爰ニ方程式アリ其分數ヲ省キ兩項未知數ノ邊

加自乘標ニ從テ位次ヲ立ツル時ハ左ノ如ク其

式ヲ記スルヲ得ヘシ、

左ノ方程式ニ於テ自乘標 a b c 及ヒ a' b' c'

ヲ假定スルヲ左ノ如シ、

$$a < b < c \dots$$

$$a' < b' < c' \dots$$

$$Ax^a + Bx^b + Cx^c + \dots = Ax^{a'} + Bx^{b'} + Cx^{c'} + \dots \quad (\text{壹})$$

又倍數 A, B, C 、及 A', B', C' ハ皆零ヨリモ
大ナル定數ニシテ、 x ニ關セスト為シ、率
數ハ定限アル者ト為シ、或ハ無究ト為ス
可シ、
今 x^a ヲ以テ兩項ヲ除スレハ、左ノ如シ、

$$A + Bx^b + Cx^c + \dots = Ax^{a'-a} + Bx^{b'-a} + Cx^{c'-a} + \dots \quad (\text{貳})$$

此ニ於テナルカ故ニ此式ノ前項ニ於
テハ、自來標 $a < b < c \dots$
 $b-a, c-a$ 等ハ皆正數ナリ、
此式ニ於テ、 x ニ何ノ數ヲ附スルモ、皆以
テ式ニ合ス可シト假定スル時ハ、式ノ變
化如何ニ拘ラス x ノ數價ヲ論セスシテ、
皆式ニ合ス可シ、仍テ $x=0$ ト為ス時ハ、貳式
ノ前項ナル第二率以下皆零ト為ス可シ、
得、
(第三百六十七章第一) 是ニ由テ復左式ヲ

$A=A'x^{a'-a}+B'x^{b'-a}+C'x^{c'-a}+\dots$ (参)

此ニ於テ
 $a'<b'<c'...$
ナルカ故ニ、
 $(a'-a)<(b'-a)<(c'-a)<...$
ナルハ、必定ナ

リ、仍テ参式ノ第一自乗標
 $a'-a$ ハ最小ナリ、
然リ而シテ、左ノ二條ヲ知ル可シ、

第一條 自乗標
 $a'-a$ ハ、必ス正數ナルヲ能ハス、何
トナレハ、 x 既ニ零ナレハ、此自乗標アル一率ハ、
全ク零ニレ可ク、(第三百六十七章第二)、又Aモ0

ナラサルヲ得ス、若シ然レハ則チ、定則ニ反スル
者タルヲ免カレス、

第二條 自乗標
 $a'-a$ ハ必ス負數ナルヲ能ハス、何
トナレハ、 x 既ニ零ナル時ハ、此自乗標アル一率
ハ、變シテ無究トナル可ク、(第三百六十七章第二)、
スAモ ∞ ナラサルヲ得ス、是レ亦定則ニ反スル
者トス、是ヲ以テ
 $a'-a$ ハ既ニ正數ナルヲ能ハス、亦
負數ナルヲ能ハス、0ニアラスシテ、又何トカ為

ラン、因テ下ノ如キヲ知ル可シ、
 $a'-a=0$ 即チ
 $a'=a$

又參式中ナル他ノ自來標 $b'-a$ $c'-a$ 等ハ、代數學ニ於
テ各、零ヨリ大ナルヲ以テ正數ナリ、故ニ x 若シ
0ナル時ハ、參式ノ後項第二率ヨリ以下皆消失
セサル可カラス、(第三百六十七章第二)、仍テ左式
ヲ得ヘシ、

$$A = A'x^0 = A'$$

今 A 及ヒ A' ハ、 x ニ關セサルヲ以
テ、 x ノ價ヲ論セスシテ、次式ヲ得、

$$Ax^{a1} = A'x^{a'}$$

是ヲ以テ壹式ノ此二率ヲ廢棄スルヲ得ヘシ、
然ハ則チ次式ヲ得、

$$Bx^b + Cx^c + \dots = B'x^{b'} + C'x^{c'} + \dots$$

此式モ亦、上ト同一理ナルヲ以テ、左式ノ
如キヲ知ル可シ、

$$b = b'$$

$$B = B'$$

$$c = c'$$

$$C = C'$$

餘之ニ準ス、

是故ニ壹式ハ、一致式ニシテ兩項同形ナリ、即チ
問題ノ方程式ハ、一致式ニシテ、定則ノ正確ナル
ヲ證ス可シ、

右辨明ニ由レハ、 a b c 等ノ自來標ニ一二ノ負

數アル氏亦以テ上ノ例ニ適用ス可ク或ハ若シ
 $a=0$ ナルモ兩項各一ノ隨意數ヲ見ルノミ
 定則第三 未知數ニ何等ハ數價ヲ附與スル氏
 毎ニ式ニ合シ且ツ其未知數兩項ニ於テ同乘方
 ナル方程式ニ在テハ兩項對當ノ未知數ハ倍數
 モ亦互ニ相同シ

假令ハ其式左ノ如シ
 但シ率數ニハ定限アル氏或ハ無究ナル氏更
 ニ之ニ關セス

$$Ax^a + Bx^b + Cx^c + \dots = A'x^{a'} + B'x^{b'} + C'x^{c'} + \dots$$

$$A = A'$$

$$B = B'$$

$$C = C'$$

今此式ノ x ニ何等ノ數價ヲ附與スル氏
 毎ニ式ニ合スルヲ得レハ則チ上ノ說
 明ニ從テ當ニ兩項ナル x ノ自乘標相同
 シキノミナラス亦其倍數ニ必ス互ニ相
 同シカル可シ故ニ其倍數ハ則チ左ノ如

允ソ此ノ如キ式ハ、一致式ナルヲ論ヲ俟タス、又
 A B C 及ヒ A' B' C' 等ノ如キ、兩項ノ倍數ハ、必ス
 シモ同形ナルヲ要セス、
 定則第四 未知數ニ何等ハ、數價ヲ附與スルハ、
 毎ニ式ニ合シ而シテ、其一項零ナル方程式ニ在
 テハ、自來標相同シカラサル各未知數ハ、倍數ハ、
 必ス各零ニ同シ、
 假令ハ左ノ如ク式ヲ作り、xノ遞加自來標ニ從
 テ序次ヲ立ツ可シ、

$$Ax^a + Bx^b + Cx^c + Dx^d + \dots = 0 \dots (一)$$

倍數 A B C D 等ハ、xニ關セサル
 者ト為スカ故ニ、xノ諸價ハ皆相
 同シ、
 今 x^aヲ以テ此式ノ各率ヲ除ス
 ハ、則チ次式ノ如シ、

$$A + Bx^{b-a} + Cx^{c-a} + Dx^{d-a} + \dots = 0 \dots (二)$$

貳式ニ於テ x=0 トスル時ハ、自來標 b-a c-a d-a 等ハ皆
 正數ナルカ故ニ第二率以下皆零ト為ル可シ、第
 三百六十七章因テ左式ヲ得、

故ニ壹式ノ Ax^a ヲ廢棄シテ後ニ、 x ヲ以テ之ヲ除スレハ、則チ左式ヲ得、

此式ニ於テ $x=0$ トスル時ハ、則チ次式ヲ得

$$B=0$$

右同法ヲ以テ、自餘ノ倍數皆零ト為ルヲ證ス可シ、

是ニ由テ之ヲ觀レハ、倍數 A 、 B 、 C 、 D 等ハ正負兩數ノ復、 \pm 代ル者ニシテ、其正負相半スルヲ以

$$B+Cx^{c-a}+Dx^{d-a}+\dots=0 \quad (\text{參}) \quad A=0$$

ト為ル者ナリ、

自乘分數分離

第三百六十九章 以上説ク所ノ一致式ノ性質

ニ由テ、分數ヲ分離シテ二三ノ分數ト為スノ方

畧ヲ得ヘシ、而シテ分部ノ分母ハ必ス本部ノ分

母ヨリモ單純ナルヘク、且ツ本部ノ分數ハ毎ニ

各分部諸分數ノ和ニ同シキカ故ニ本部ノ分母

ハ必ス各分部諸分母ノ公除數ナル可シ、

設如ハ左ノ分數ヲ分離ス可シ、

參肆兩式ニ由テ直ニ次式ヲ得、

$$A=3$$

$$B=5$$

之

$$8x-31=(A+B)x-(2A+5B)\dots(貳)$$

前項ノ31ト後項ノ $(2A+5B)$ ト之ヲ x^0 ノ係數ト見做スヲ得
ヘシ、又第三百六十八章定則
第三ニ從ヘハ、 x ノ同乘方ノ
係數ハ、必ス相同シカル可シ、
因テ下式ヲ得、

$$A+B=8\dots\dots(參)$$

$$2A+5B=31\dots\dots(肆)$$

第一

$$x^2-7x+10=(x-5)(x-2)$$

是ニ由テ、次式ヲ作ル、

$$\frac{8x-31}{x^2-7x+10}$$

$$\frac{8x-31}{(x-5)(x-2)}=\frac{A}{x-5}+\frac{B}{x-2}\dots(壹)$$

分母ニ着目シテ先ツ左式ヲ作ル可シ

此式ノ前項ハ、唯、後項兩部、
分數ノ和タルノミナルヲ
以テ、固ヨリ一致式ナリ、
今此分數ヲ省キ、諸率ヲ合
シテ次式ヲ得、

代數卷之五

ヲ壹式ニ適用シテ次式ヲ得、

$$\frac{8x-31}{x^2-7x+10} = \frac{3}{x-5} + \frac{5}{x-2}$$

答

是ニ由テ之ヲ觀レハ、參肆兩式ハ即
 チ要件式ニシテ、 x ノ諸價因テ以テ
 壹式ニ合スルヲ得ル者ナリ、

第二

$$\frac{7x^2+x}{(x+1)(2x-1)}$$

此分數ヲ分離スルニ、若シ成ル可
 クハ、則チ先ツ次式ノ如ク假定ス
 可シ、

省 今
 ク、 數
 ヲ

$$\frac{7x^2+x}{(x+1)(2x-1)} = \frac{A}{x+1} + \frac{B}{2x-1} \dots (壹)$$

$$7x^2+x = (2A+B)x + (B-A)$$

移 前 諸
 ス、 項 = 率
 ヲ

$$7x^2+(1-2A-B)x+(A-B)=0 \dots (貳)$$

若シ此式ヲ以テ成立ツ可キ者トスレハ、則チ必
 ス一致式ナリ、而シテ一項零ナルハ故ニ、 x ノ各
 次乘方ノ倍數ハ、皆各零ナラサルヲ得ス、(第三百

代數卷之五

六十八章定則第四、因テ次式ヲ得、

$$7=0$$

即チ隨意式ナリ、是ヲ以テ、分子、 x ニ關セ、
サレハ、分離スルヲ能ハサルヲ知ル可シ、

或ハ又、次ノ如ク假定ス可シ、

$$\frac{7x^2+x}{(x+1)(2x-1)} = \frac{Ax}{x+1} + \frac{Bx}{2x-1} \dots (一)$$

ス、率 省 分
ヲ 各 數
合

$$7x^2+x = (2A+B)x^2 + (B-A)x \dots (二)$$

ル、方 倍 同
程 數 乘
式 ヲ 以 方
作 テ、 x ノ

$$2A+B=7$$

$$B-A=1$$

$$A=2$$

$$B=3$$

此數價ヲ壹式ニ代用シテ、次式ヲ得、

$$\frac{7x^2+x}{(x+1)(2x-1)} = \frac{2x}{x+1} + \frac{3x}{2x-1}$$

答

是ニ由テ之ヲ觀レハ、分數ヲ分離セ
ント欲シテ、若シ成立ツ可カラサル
ノ式ヲ作レハ、輒チ要件式ニ於テ隨
意式ヲ得ルヲ以テ、其成立ツ可カラ
サルヲ知ル可シ、

原註ニ曰ク、分母ニ三因子若シクハ數因子ア
ル者ハ、之ヲ分離シテ三數分部ノ分數ト為ス

可シ、又其三數分子ヲ確定スルニハ、必ス之
應スル所ノ要件式アル可シ、

設問

左ノ諸分數ヲ分離ス可シ、

一第

$$\frac{7x-24}{x^2-9x+14}$$

二第

$$\frac{20x-2}{2x^2+3x-20}$$

三第

$$\frac{6x^2-22x+18}{(x+1)(x^2-5x+6)}$$

四第

$$\frac{x-2}{x^3-x}$$

五第

$$\frac{10}{x^4-13x^2+36}$$

奇零式

第三百七十章 既ニ初卷(第八十九章第四例)ニ

於テ、 x^m-y^m ハ m 若シ正數ニシテ、整數ナル時ハ、 $x-y$ ヲ

以テ之ヲ整除ス可キヲ論シタリ、其商ノ形ハ、則

チ左ノ如シ、

此商ノ率數ハ必ス m 同シ、
 今假ニ $x=y$ トスレハ、則チ各率 x^{m-1} トナリ、而
 シテ率數 m ナルヲ以テ左ノ法式ヲ得、

$$\frac{x^m - y^m}{x - y} = x^{m-1} + x^{m-2}y + x^{m-3}y^2 + x^{m-4}y^3 + \dots + y^{m-1}$$

$$\left(\frac{x^m - y^m}{x - y} \right)_{y=x} = mx^{m-1} \dots (甲)$$

此ニ小書スル所ノ附式 $y=x$ ハ、甲
 式ノ兩項適合ナルノ要件ヲ示
 ス者ナリ、

第三百七十一章 今將ニ上章ノ法式ハ m ノ數

價ニ拘ラス、常ニ正確ナルヲ示サントス、茲ニ二

例アリ、

第一 m 、正數ニシテ、分數ナル時ノ例、

假令ハ

$$m = \frac{r}{s}$$

$$x^m - y^m = x^{\frac{r}{s}} - y^{\frac{r}{s}}$$

又分數自乘標ヲ避ケン
 カ為ニ補助數ヲ用フル
 左ノ如シ、

$$x^{\frac{1}{s}} = z$$

$$x^{\frac{r}{s}} = z^r$$

$$x = z^s$$

又

$$y^{\frac{1}{s}} = u$$

$$y^{\frac{r}{s}} = u^r$$

$$y = u^s$$

之ヲ代用シ
 テ左式ヲ得、

假令ハ x 及 y の自來標ヲ
 $-m$ ト為シテ、
 式ヲ得、

$$x^{-m} - y^{-m} = -x^{-m} y^{-m} (x^m - y^m)$$

由是
 テ =

$$\frac{x^{-m} - y^{-m}}{x - y} = -x^{-m} y^{-m} \left(\frac{x^m - y^m}{x - y} \right) \quad (壹)$$

今 $x = y$ ト為セ
 ハ、 m ハ整數
 分數ヲ論セ
 ス、上ニ説ク
 所ノ理ニ由
 テ左ノ如シ、

是故ニ上ノ法式ハ、自來標正數ノ分數ナル時モ、
 亦正確ナリトス、
 第二 m 、負數ニシテ、整數或ハ分數ナル時ノ例、

$$\frac{x^{\frac{r}{s}} - y^{\frac{r}{s}}}{x - y} = \frac{x^r - y^r}{x^s - y^s} = \frac{\frac{x^r - y^r}{x - y}}{\frac{x^s - y^s}{x - y}} \dots \dots (壹)$$

由テ下式ヲ得、
 整數ナレハ、壹式ニ
 比 $x = a$ 今 $x = y$ トスルカ故ニ
 ハ正數ニシテ、
 及

$$\left\{ \frac{x^{\frac{r}{s}} - y^{\frac{r}{s}}}{x - y} \right\}_{y=x} = \frac{\left(\frac{x^r - y^r}{x - y} \right)_{y=x}}{\left(\frac{x^s - y^s}{x - y} \right)_{y=x}} = \frac{r x^{r-1}}{r x^{s-1}} = \frac{r}{s} x^{\frac{r}{s}-1}$$

$$-x^{-m}y^{-m} = -x^{-2m}$$

又

$$\frac{x^m - y^m}{x - y} = mx^{m-1}$$

由是
テ =

$$\left(\frac{x^{-m} - y^{-m}}{x - y} \right)_{y-x} = (-x^{-2m}) \times (mx^{m-1})$$

$$= -mx^{-m-1}$$

是故ニ上章ノ法式ハ、普ク通シテ正確ナリトス、

雙率級數解

第三百七十二章 雙率級數解ハ、自乘標ヲ附スル所ノ雙率ヲ解テ、級數ト為スヲ以テ目的ト為ス、此解ヲ為スニ、雙率法式ト名ツクル所ノ方程

式ヲ以テス、

第三百七十三章 シハ、正負、整、分、ヲ開散シテ、級數ト為ス、可シ、ハ、正負、整、分、ヲ論セス、各種ノ真數タル、

可シ、

式ヲ作ル

次ノ如シ、

$$a + x = a \left(1 + \frac{x}{a} \right)$$

$$(a + x)^n = a^n \left(1 + \frac{x}{a} \right)^n$$

是ニ於テ、先ッ散シテ、其所得ニ、 $\left(1 + \frac{x}{a} \right)^n$ ヲ開

乘スレハ、則チ、 $(a + x)^n$ ノ開

散ヲ得ヘシ、

今假リ = $z = \frac{x}{a}$

又方程式ヲ作ルヲ左ノ如シ、

$$\left(1 + \frac{x}{a}\right)^n = (1+z)^n$$

トナル可シ、仍テ

又方程式ヲ作ルヲ左ノ如シ、

式中 A B C D 等ハ名ニ關セス、而シテ此

等ノ倍數ノ價格ヲ求メ、之ノ諸價ヲ悉ク

壹式ニ合シテ、正確ナラシム可シ、

若シ $z=0$ トスレハ、壹式ニ由テ $\Delta=1$ ヲ得ヘシ、

然レハ則チ、壹式ヲ變シテ、之ノ諸價ヲ得

ルヲ左ノ如シ、

$$(1+z)^n = A + Bz + Cz^2 + Dz^3 + Ez^4 + \dots \text{ (壹)}$$

又

$$P = 1 + z \quad (1+z)^n = 1 + Bz + Cz^2 + Dz^3 + Ez^4 + \dots \text{ (貳)}$$

$$Q = 1 + u$$

次 \vee 又
ノ \vee $z = u$
如 \vee ト
シ、 \vee ス

$$P - Q = z - u \quad (1+u)^n = 1 + Bu + Cu^2 + Du^3 + Eu^4 + \dots \text{ (参)}$$

貳ヨリ参ヲ減
シ、 $z - u$ ヲ以テ其
所得ヲ除ス
ハ、則チ次式ヲ
得ヘシ、

$$\frac{(1+z)^n - (1+u)^n}{z - u} = B + C\left(\frac{z^2 - u^2}{z - u}\right) + D\left(\frac{z^3 - u^3}{z - u}\right) + \dots \text{ (肆)}$$

トナリ、肆式變シテ左ノ如

$$n(1+z)^{n-1} = B + 2Cz + 3Dz^2 + 4Ez^3 + \dots \dots (陸)$$

項 陸 $(1+z)$
 = 式 z
 乗 $ノ$ $以$
 ス、兩 $テ$

$$n(1+z)^n = B + 2Cz + 3Dz^2 + 4Ez^3 + \dots \dots (柒)$$

$$+ B \quad + 2C \quad + 3D$$

項 貳 n
 = 式 z
 乗 $ノ$ $以$
 ス、兩 $テ$

$$n(1+z)^n = n + nBz + nCz^2 + nDz^3 + \dots \dots (ハ)$$

右數價ヲ伍式ニ代用スレハ、則チ左ノ如シ、

$$\frac{P^n - Q^n}{P - Q} = B + C\left(\frac{z^2 - u^2}{z - u}\right) + \left(\frac{z^3 - u^3}{z - u}\right) + \dots \dots (伍)$$

$$\left(\frac{P^n - Q^n}{P - Q}\right)_{P=Q} = nP^{n-1} = n(1+z)^{n-1}$$

又

$$\left(\frac{z^2 - u^2}{z - u}\right)_{u=z} = 2z$$

$$\left(\frac{z^3 - u^3}{z - u}\right)_{u=z} = 3z^2$$

$$\left(\frac{z^4 - u^4}{z - u}\right)_{u=z} = 4z^3$$

等
 得

百 今
 七 $z=u$
 十 $ナ$
 章 $レ$
 = $ハ$
 由 $P=Q$
 テ、 $ナ$
 次式、 $リ$ 、
 得、 $仍$
 得、 $テ$
 得、 $奇$
 得、 $零$
 得、 $法$
 得、 $式$
 得、 $(第$
 得、 $三$

今余ハ兩式ノ後項ヲ比較シテ、方程式ヲ作ラハ、
 x ニ何等ノ數價ヲ附スルハ、皆式ニ合ス可キカ
 故ニ、即チ一致式ナリ、然レハ則チ同乘方ノ倍
 數ハ、余ハ兩式ニ於テ互ニ相同シ、(第三百六十八
 章定則第三)仍テ次式ヲ得、

$$B = n$$

$$2C + B = nB$$

$$C = B \left(\frac{n-1}{2} \right)$$

$$3D + 2C = nC$$

$$D = C \left(\frac{n-2}{3} \right)$$

$$4E + 3D = nD$$

$$E = D \left(\frac{n-3}{4} \right)$$

等

是ニ由テ各倍數ノ價格左ノ如シ、

$$A = 1$$

$$B = n$$

$$C = \frac{n(n-1)}{2}$$

$$D = \frac{n(n-1)(n-2)}{2 \cdot 3}$$

$$E = \frac{n(n-1)(n-2)(n-3)}{2 \cdot 3 \cdot 4}$$

等、

此數價ヲ壹式ニ代用シテ左式ヲ得、

$$(1+x)^n = 1 + nx + \frac{n(n-1)}{2}x^2 + \frac{n(n-1)(n-2)}{2 \cdot 3}x^3 + \dots \text{ (甲)}$$

元ノ本價即
 チ $\frac{x}{a}$ ヲ回
 復シテ次式
 ヲ得、

$$\left(1 + \frac{x}{a}\right)^n = 1 + n\frac{x}{a} + \frac{n(n-1)}{2}\frac{x^2}{a^2} + \frac{n(n-1)(n-2)}{2 \cdot 3}\frac{x^3}{a^3} + \dots \text{ (乙)}$$

乙式ノ
 兩項ニ
 a^n ヲ果
 ス、

$$(a+x)^n = a^n + na^{n-1}x + \frac{n(n-1)}{2}a^{n-2}x^2 + \frac{n(n-1)(n-2)}{2 \cdot 3}a^{n-3}x^3 + \dots \text{ (丙)}$$

丙式ハ即チ通常書記スル所ノ雙率法式ナリ然
 リ而シテ諸倍數即チルニ關スル所ノ因子ニ至
 テハ、甲乙丙三式共ニ相同シ、故ニ實用ニ方テハ、
 開散ス可キ雙率ニ由リ、便宜ニ從テ、三式就レヲ
 用フルモ皆可ナリ、

第三百七十四章 普通法式丙ニ於テ、狀ノ雙
 率乗方ノ開散ヲ觀レハ、自乗標ノ法則左ノ如シ、
 第一則 各率主字ノ自乗標ハ級數トナリ雙率
 ハ自乗標ヲ以テ第一率ヨリ起リ以下毎率右方
 ニ至ルニ隨ヒ一箇ヲ減ス、

第二則 各率第二字ノ自乘標ハ一箇ヲ以テ第二率ヨリ起リ以下每率右方ニ至ルニ隨ヒ一箇ヲ増ス

倍數ノ法則左ノ如シ

第三則 第一率ノ倍數ハ一箇ニシテ第二率ノ倍數ハ求ムル所ノ自乘標ニ同シ

第四則 各率ノ倍數ニ其主字ノ自乘標ヲ乘シ第二字ハ自乘標ニ一箇ヲ加ヘタル者ヲ以テ之ヲ除スレハ則チ次率ノ倍數ヲ得ヘシ

第三百七十五章 開散式ノ第二率以下各率ノ

最小因子ヲ取レハ則チ左ノ遞減級數ト為ル可シ而シテ其等差ハ則チ一箇ナリ

今若シ n ヲ以テ正整數ト為セハ分子ノ最小因子ハ第 $n-2$ 率ニ至テ $n-n$ 即チ 0 トナ

ル可キカ故ニ此率ハ則チ消失ス可シ然

リト雖 n 若シ負數或ハ分數ナル時ハ

$(n-1)$ $(n-2)$ $(n-3)$ 等ハ決シテ零ト為ル 1 無ク開

散式連續シテ無究ニ至ル可シ仍テ左則

ヲ得

第一則 n 若シ正整數ナル時ハ雙率開散式ハ

定、限、級、數、ニ、シ、テ、率、數、 $n+1$ ナリ、
 第、二、則、ル、若、シ、負、數、或、ハ、分、數、ナ、ル、時、ハ、雙、率、ハ、
 開、散、式、ハ、無、究、級、數、ナ、リ、

應用雙率式

第三百七十六章 雙率法式左ノ如シ、

$$\frac{n(n-1)(n-2)\cdots(n-3)}{2\cdot 3} a^{n-3} x^3 + \cdots \quad (\text{丙})$$

ル、若、シ、整、數、ニ、シ、テ、正、數、ナ、ル、時、ハ、此、法
 式、ハ、乘、方、ヲ、記、ス、ル、者、ニ、シ、テ、雙、率、ノ、幾
 次、自、乘、タ、ル、ヲ、示、ス、者、ナ、リ、
 ル、若、シ、分、數、ニ、シ、テ、正、數、ナ、ル、時、ハ、此、法
 式、ハ、開、方、ノ、記、ニ、シ、テ、雙、率、ノ、幾、次、方、根

$$(a+x)^n = a^n + na^{n-1}x + \frac{n(n-1)}{2}a^{n-2}x^2 + \cdots$$

タルヲ示ス者ナリ、
 ル、若、シ、負、數、ナ、ル、時、ハ、此、法、式、ハ、以、テ、雙
 率、ノ、乘、方、若、シ、ク、ハ、方、根、ノ、一、箇、分、子、ヲ
 記、ス、ル、者、ナ、リ、

第三百七十七章 雙率法式ノ倍數ハ、全ク自乘
 標 n ニ關スル者ナルヲ以テ自由ニ倍數ヲ作ル
 一ヲ得ヘシ、其術ハ單ニ一箇ヲ以テ始ト為シ、逐

次 = n
 $\frac{n-1}{2}$
 $\frac{n-2}{3}$ 等ヲ乗シタル者ナリ、

第一
 $(a-x)^6$
 ヲ開散シテ級數ト為ス可シ、

此題ニ於テハ、 $n=6$ ナルカ故ニ、倍數左ノ如シ、

第一倍數 第二 第三 第四 第五 第六 第七

$$\begin{aligned}
 1 &= 1 \\
 1 \times 6 &= 6 \\
 6 \times \frac{5}{2} &= 15 \\
 15 \times \frac{4}{3} &= 20 \\
 20 \times \frac{3}{4} &= 15 \\
 15 \times \frac{2}{5} &= 6 \\
 6 \times \frac{1}{6} &= 1
 \end{aligned}$$

左ノ如シ、
 $-x$
 奇數乗方ハ負數ナルカ故ニ、各率字因ハ

$$a^6, -a^5x, +a^4x^2, -a^3x^3, +a^2x^4, -ax^5, +x^6$$

是ニ由テ、
 開散式ヲ
 得ル下
 ノ如シ、

$$(a-x)^6 = a^6 - 6a^5x + 15a^4x^2 - 20a^3x^3 + 15a^2x^4 - 6ax^5 + x^6$$

答

$$a^{\frac{1}{2}}, a^{-\frac{1}{2}}x, a^{-\frac{3}{2}}x^2, a^{-\frac{5}{2}}x^3, a^{-\frac{7}{2}}x^4, a^{-\frac{9}{2}}x^5, \dots$$

$$(a+x)^{\frac{1}{2}} = \text{式散開}$$

$$a^{\frac{1}{2}} + \frac{1}{2}a^{-\frac{1}{2}}x - \frac{1}{2 \cdot 4}a^{-\frac{3}{2}}x^2 + \frac{3}{2 \cdot 4 \cdot 6}a^{-\frac{5}{2}}x^3 - \frac{3 \cdot 5}{2 \cdot 4 \cdot 6 \cdot 8}a^{-\frac{7}{2}}x^4 + \dots$$

ス、ヲ 因 後
分 子 項
割 $a^{\frac{1}{2}}$ ノ

$$(a+x)^{\frac{1}{2}} =$$

$$a^{\frac{1}{2}} \left(1 + \frac{1}{2}a^{-1}x - \frac{1}{2 \cdot 4}a^{-2}x^2 + \frac{3}{2 \cdot 4 \cdot 6}a^{-3}x^3 - \frac{3 \cdot 5}{2 \cdot 4 \cdot 6 \cdot 8}a^{-4}x^4 + \dots \right)$$

省 標 自 負 或
久、ヲ 来 數 ハ

$$(a+x)^{\frac{1}{2}} = a^{\frac{1}{2}} \left(1 + \frac{x}{2a} - \frac{x^2}{2 \cdot 4 a^2} + \frac{3x^3}{2 \cdot 4 \cdot 6 a^3} - \frac{3 \cdot 5 x^4}{2 \cdot 4 \cdot 6 \cdot 8 a^4} + \dots \right)$$

各率ノ字因ハ、則チ左ノ如シ、

$$A = 1$$

$$B = A \times n = \frac{1}{2}$$

$$C = B \times \left(\frac{n-1}{2} \right) = -\frac{1}{2} \cdot \frac{1}{4}$$

$$D = C \times \left(\frac{n-2}{3} \right) = +\frac{1}{2} \cdot \frac{1}{4} \cdot \frac{3}{6}$$

$$E = D \times \left(\frac{n-3}{4} \right) = -\frac{1}{2} \cdot \frac{1}{4} \cdot \frac{3}{6} \cdot \frac{5}{8}$$

等

テ此例ニ於テハ $n = \frac{1}{2}$ ナリ、
ハ、則チ左ノ如シ、
倍數ハ A B C D 等ヲ以

第二 $(a+x)^{\frac{1}{2}}$ ヲ開散シテ級數ト為ス可シ、

$$\frac{1}{(a+x)^2} = (a+x)^{-2} = a^{-2} \left(1 + \frac{x}{a}\right)^{-2} = \frac{1}{a^2} \left(1 + \frac{x}{a}\right)^{-2}$$

此因子
 $\left(1 + \frac{x}{a}\right)^{-2}$
 ヲ開散シテ下式
 ヲ得、

$$\frac{1}{(a+x)^2} = \frac{1}{a^2} \left(1 - \frac{2x}{a} + \frac{3x^2}{a^2} - \frac{4x^3}{a^3} + \frac{5x^4}{a^4} - \dots\right)$$

此最後ノ所得ハ、雙率ノ形ヲ改メテ
 $\frac{1}{a^2} \left(1 + \frac{x}{a}\right)^{-2}$
 ト為セ
 ハ、直ニ之ヲ得ヘシト雖、上ノ如ク術ヲ施シテ、
 形状ノ變化ニ注目スルモ、亦無用ニアラサル可
 シ、

第三

$$\frac{1}{(a+x)^2}$$

ヲ開散シテ級數ト為ス可シ、

此例ニ於テハ、先ツ左式ニ注意ス可シ、

第四

$$(a^3 - x^2)^5$$

ヲ開散シテ級數ト為ス可シ

a^3

ノ五乗方ヨ

リ起シテ遞減

自乘標ヲ作リ

x^2 一乗方ヨ

リ起シテ遞加

自乘標ヲ作レ

ハ各率ノ字因

次ノ如シ

$$a^{15}, a^{12}x^2, a^9x^4, a^6x^6, a^3x^8, x^{10}$$

是ニ由テ

倍數ヲ附

スレハ則

チ開散式

ヲ得

$$(a^3 - x^2)^5 = a^{15} - 5a^{12}x^2 + 10a^9x^4 - 10a^6x^6 + 5a^3x^8 - x^{10}$$

設問

左ノ雙率ヲ開散シテ級數ト為サハ如何

一第 $(a-b)^5$

二第 $(1+c)^6$

三第 $(x+y)^7$

四第 $(a^2-1)^8$

五第 $(a-c)^9$

六第 $(1+ax)^5$

七第 $(a^2-x^2)^6$

八第 $(x^2-z^4)^5$

九第 $(a^2x+dy^2)^6$

十第 $(a-x)^{\frac{1}{2}}$

一十第 $(1-x)^{\frac{1}{3}}$

二十第 $(a+1)^{\frac{1}{4}}$

三十第 $(a+b)^{\frac{1}{3}}$

四十第 $\frac{1}{a-b}$

五十第 $\frac{a}{(1-x)^2}$

$$(x+y)^n =$$

$$x^n + nx^{n-1}y + \frac{n(n-1)}{2}x^{n-2}y^2 + \frac{n(n-1)(n-2)}{2 \cdot 3}x^{n-3}y^3 + \dots$$

此式ニ於テ、 x 及 y ハ、何等ノ數タルヲ論ヒサルカ故ニ、倍數ヲ附スル所ノ雙率、或ハ多率ノ若干乗方ヲ開散シタル者ト為ス。トテ得ヘシ、仍テ左ニ二例ヲ掲ク、

第三百七十八章

代用法

假令ハ、法式アリ、左ノ如シ、

一廿第 $(a+y)^{-4}$	六十第 $(a^2+b^2)^{\frac{1}{2}}$
二廿第 $\frac{r}{\sqrt[3]{1-r}}$	七十第 $(a-c^2)^{\frac{2}{3}}$
三廿第 $\sqrt[15]{1-x^4}$	八十第 $d(c^2+x^2)^{-\frac{1}{2}}$
	九十第 $(1-a)^{-3}$
	十二第 $(a^2-x^2)^{\frac{3}{4}}$

第一

如次倍方五雙
シ、ノ數ノ乘率

$3a+20$

1, 5, 10, 10, 5, 1.

ス、ニ、ノヲ從法
附兩問テ、式
接率題之ニ

五乘方ヲ求ム

$$(3a+20)^5 = (3a)^5 + 5(3a)^4(20) + 10(3a)^3(20)^2 + 10(3a)^2(20)^3 + 5(3a)(20)^4 + (20)^5$$

ノ則ス率施乘
如チレヨシ、術
シ、下ハ、合同ヲ

$$(3a+20)^5 = 243a^5 + 810a^4c + 1080a^3c^2 + 720a^2c^3 + 240ac^4 + 32c^5$$

第二

テ式為シ、 $a+b$ ニ多
次ニシ、 $+2c^2$ ヲ部率
式適用テ x トヲ
得シ法ト為シ、テ

$a+b+2c^2$

ノ四乘方ヲ求ム

$$(a+b+2c^2)^4 = (a+b)^4 + 4(a+b)^3(2c^2) + 6(a+b)^2(2c^2)^2 + 4(a+b)(2c^2)^3 + (2c^2)^4$$

得式テ、施術
ヲ下シヲ

$$(a+b+2c^2)^4 = a^4 + 4a^3b + 6a^2b^2 + 4ab^3 + b^4 + 8a^3c^2 + 24a^2bc^2 + 24ab^2c^2 + 8b^3c^2 + 24a^2c^4 + 48abc^4 + 24b^2c^4 + 32ac^6 + 32bc^6 + 16c^8$$

設問

一第

$$(a-2b)^3$$

二第

$$(2a+3x)^7$$

三第

$$\left(1+\frac{1}{2}a\right)^4$$

四第

$$(a^2-ax+x^2)^4$$

五第

$$(4a^2-3x)^{\frac{1}{4}}$$

第三百七十九章 數字ノ倍数ヲ附スル所ノ雙率ヲ若干乘方ト為ス時ハ、聊カ雙率法式ヲ改革スレハ、則チ大ニ便宜ヲ得テ、開散式ノ倍数ヲ得ルヲ甚タ容易ナル可シ、仍テ更ニ法式ヲ作ルヲ左ノ如シ、

$$(z+u)^n = z^n + n z^{n-1} u + \frac{n(n-1)}{2} z^{n-2} u^2 + \frac{n(n-1)(n-2)}{2 \cdot 3} z^{n-3} u^3 + \dots$$

此式ニ於テ
 $z = ax$
 $u = by$
 為スハ、則チ
 次ノ如シ

$$(ax+by)^n = a^n x^n + n a^{n-1} b x^{n-1} y + \frac{n(n-1)}{2} a^{n-2} b^2 x^{n-2} y^2 + \frac{n(n-1)(n-2)}{2 \cdot 3} a^{n-3} b^3 x^{n-3} y^3 + \dots$$

式中 a ハ x ノ數字倍数ニ代ル者ナリ、
 今 C_1 C_2 C_3 等ヲ以テ、開散式ノ數字倍数ニ代スレハ、則チ左式ノ如シ、

$$C_1 = 5^4 = 625$$

$$C_2 = 625 \cdot \frac{4}{1} \cdot \frac{3}{5} = 1500$$

$$C_3 = 1500 \cdot \frac{3}{2} \cdot \frac{3}{5} = 1350$$

$$C_4 = 1350 \cdot \frac{2}{3} \cdot \frac{3}{5} = 540$$

$$C_5 = 540 \cdot \frac{1}{4} \cdot \frac{3}{5} = 81$$

式是
ヲ由
得テ
下

開散式
ノ於テ
倍數左
ノ如シ、

$a=5$
 $b=3$

ナルカ故ニ、

$$(5a+3x)^4 = 625a^4 + 1500a^3x + 1350a^2x^2 + 540ax^3 + 81x^4$$

答

第一

$$5a+3x$$

四乗方ヲ求ム、

$$(ax+by)^n = C_1x^n + C_2x^{n-1}y + C_3x^{n-2}y^2 + C_4x^{n-3}y^3 + \dots$$

$$C_1 = a^n$$

$$C_2 = C_1 \cdot \frac{n}{1} \cdot \frac{b}{a}$$

$$C_3 = C_2 \cdot \frac{n-1}{2} \cdot \frac{b}{a}$$

$$C_4 = C_3 \cdot \frac{n-2}{3} \cdot \frac{b}{a}$$

$$C_5 = C_4 \cdot \frac{n-3}{4} \cdot \frac{b}{a}$$

此式ニ於テ倍數左ノ如シ、

第三百八十章 不開方根化級數

不開方根化級數

五第	一第	設問
$\left(\frac{2t}{3} + \frac{3r}{2}\right)^6$	$(2x + 5y)^4$	
六第	二第	
$\left(\frac{m}{4} - \frac{1}{5}\right)^5$	$(2a - 3x)^5$	
七第	三第	
$\left(\frac{m}{2} - \frac{1}{2m}\right)^8$	$(3 + 4x)^6$	
	四第	
	$\left(\frac{3a}{4} + \frac{4r}{5}\right)^4$	

第二

$$C_1 = \left(\frac{2}{3}\right)^4 = \frac{16}{81} \text{ 式}$$

今 $n=4$

$$C_2 = \frac{16}{81} \cdot \frac{4}{1} \cdot \frac{6}{5} = \frac{128}{135} \text{ 倍數左}$$

$$a = \frac{2}{3}$$

$$\frac{2C}{3} = \frac{4x}{5}$$

$$C_3 = \frac{128}{135} \cdot \frac{3}{2} \cdot \frac{6}{5} = \frac{128}{75}$$

$$b = \frac{4}{5}$$

$$\frac{b}{a} = \frac{4}{5} \cdot \frac{3}{2} = \frac{6}{5}$$

$$C_4 = \frac{128}{75} \cdot \frac{2}{3} \cdot \frac{6}{5} = \frac{512}{375}$$

$$C_5 = \frac{512}{375} \cdot \frac{1}{4} \cdot \frac{6}{5} = \frac{256}{625}$$

ヲテ是
得下式由

ヲ以テ開散

四乗方ヲ求ム

$$\left(\frac{2C}{3} - \frac{4x}{5}\right)^4 = \frac{16}{81} C^4 - \frac{128}{135} C^3 x + \frac{128}{75} C^2 x^2 - \frac{512}{375} C x^3 + \frac{256}{625} x^4$$

セハ、其所得ハ真實ニ近迫セル數價ト為ル可シ、
 設如ハ a^n ヲ以テ適合ノ n 乗方ト為シ其大小幾
 某數ト相近シ、而シテ某數ト a^n トノ小差ヲ以テ
 b ト為セハ、則チ $a^n + b$ 或ハ $a^n - b$ ヲ以テ某數ヲ記ス可
 シ、仍テ式ヲ作ルヲ左ノ如シ、

$$\sqrt[n]{a^n + b} = a \sqrt[n]{1 + \frac{b}{a^n}}$$

$$\sqrt[n]{a^n - b} = a \sqrt[n]{1 - \frac{b}{a^n}}$$

今此不開部ヲ解テ級數ト為セ
 ハ、則チ左ノ如シ、

$$\sqrt[n]{a + b} = a \left(1 + \frac{1}{n} \cdot \frac{b}{a^n} + \frac{1}{n} \cdot \frac{1-n}{2n} \cdot \frac{b^2}{a^{2n}} + \frac{1}{n} \cdot \frac{1-n}{2n} \cdot \frac{1-2n}{3n} \cdot \frac{b^3}{a^{3n}} + \dots \dots \dots (壹) \right)$$

$$\sqrt[n]{a - b} = a \left(1 - \frac{1}{n} \cdot \frac{b}{a^n} + \frac{1}{n} \cdot \frac{1-n}{2n} \cdot \frac{b^2}{a^{2n}} - \frac{1}{n} \cdot \frac{1-n}{2n} \cdot \frac{1-2n}{3n} \cdot \frac{b^3}{a^{3n}} + \dots \dots \dots (貳) \right)$$

此兩式ノ後項ニハ、本
 當テ方根數ヲ見ス、
 是故ニ不開數ハ解テ、
 開方適合ハ數ト為ス、
 可ク之ヲ總計スレハ、
 則チ不開數ノ真方根
 ニ最モ近迫セル者ヲ
 得ヘシ、
 若シ分數 $\frac{b}{a^n}$ 愈小ナ

レハ、則チ級數愈速ニ收縮ス可シ、
第一 七十六ノ立方根ヲ求ム、但シ小數六位ニ
至ル可シ、

七十六ヨリ小ニシテ、最近ノ適合立方數、六十
四ヲ取り、以テ最小分數ヲ得ルヲ左ノ如シ、

$$\sqrt[3]{76} = \sqrt[3]{64 + 12} = 4\sqrt[3]{1 + \frac{12}{64}}$$

$$= 4\sqrt[3]{1 + \frac{12}{64}}$$

今壹式ニ由テ、此不開部ヲ解散ス
可シ、但シ式中各字ノ數價ハ、則チ
左ノ如シ、

$$n = 3$$

$$a = 4$$

$$\frac{b}{a^2} = \frac{3}{16}$$

雙率ノ倍數ヲ作ラント欲シテ、先ツ各因子ヲ
求ムルヲ左ノ如シ、

$$\frac{1}{n} = \frac{1}{3}$$

$$\frac{1-n}{2n} = -\frac{1}{3}$$

$$\frac{1-2n}{3n} = -\frac{5}{9}$$

$$\frac{1-3n}{4n} = -\frac{2}{3}$$

$$\frac{1-4n}{5n} = -\frac{11}{15}$$

$$\frac{1-5n}{6n} = -\frac{7}{9}$$

$$\frac{1-6n}{7n} = -\frac{17}{21}$$

等、

各率ヲ以テ A B C 等ノ文字ニ代ヘ、小數六位
ニ至ルマテ精密ノ數價ヲ得ンカ為ニ、先ツ七
位ニ至ルマテノ小數ヲ顯スヲ左ノ如シ、

$$\begin{aligned}
 A &= +1.00000000 \\
 B &= +\frac{1}{3} \cdot \frac{3}{16} = +.06250001 \\
 C &= -\frac{1}{3} \cdot \frac{3}{16} \quad B = -.0039062 \\
 D &= -\frac{5}{9} \cdot \frac{3}{16} \quad C = +.0004069 \\
 E &= -\frac{2}{3} \cdot \frac{3}{16} \quad D = -.0000508 \\
 F &= -\frac{11}{15} \cdot \frac{3}{16} \quad E = +.0000069 \\
 G &= -\frac{7}{9} \cdot \frac{3}{16} \quad F = -.0000010 \\
 H &= -\frac{17}{21} \cdot \frac{3}{16} \quad G = +.0000001
 \end{aligned}$$

加減合計

$$1.0589559 = \sqrt[3]{1 + \frac{3}{16}}$$

$$\sqrt[3]{76} = 4.235824 \pm \text{答}$$

第二 二十五ノ五乗方根ヲ求ム、但シ小數六位ニ至ル可シ、

二十五ヨリモ大ニシテ、最近ナル五乗方數三十二ヲ取ンハ、最モ便利ナル分數ヲ得ヘシ、其式ハ則チ下ノ如シ、

今貳式ニ從テ之ヲ解散スルノ術左ノ如シ

$$\begin{aligned}
 \frac{1}{n} &= \frac{1}{5} \\
 \frac{1-n}{2n} &= -\frac{2}{5} \\
 \frac{1-2n}{3n} &= -\frac{5}{5} \\
 \frac{1-3n}{4n} &= -\frac{7}{10} \\
 \frac{1-4n}{5n} &= -\frac{19}{25} \\
 \frac{1-5n}{6n} &= -\frac{4}{5} \\
 \frac{1-6n}{7n} &= -\frac{29}{35}
 \end{aligned}$$

等、

$$\begin{aligned}
 \sqrt[5]{25} &= \sqrt[5]{32-7} \\
 &= 2\sqrt[5]{1-\frac{7}{32}}
 \end{aligned}$$

六 第 $\sqrt[6]{60}$	一 第 $\sqrt[3]{9}$
七 第 $\sqrt[5]{4}$	二 第 $\sqrt[3]{31}$
八 第 $\sqrt[3]{3275}$	三 第 $\sqrt[3]{100}$
九 第 $\sqrt[7]{125}$	四 第 $\sqrt[3]{110}$
	五 第 $\sqrt[5]{297}$

左ニ記スル所ノ諸方根數價ヲ求ム、但シ小數六位ニ至ル可シ、

設問

$$A = +1.0000000$$

$$B = -\frac{1}{5} \cdot \frac{7}{32} = -437500$$

$$C = +\frac{2}{5} \cdot \frac{7}{32} \cdot B = -38281$$

$$D = +\frac{3}{5} \cdot \frac{7}{32} \cdot C = -5034$$

$$E = +\frac{7}{10} \cdot \frac{7}{32} \cdot D = -769$$

$$F = +\frac{19}{25} \cdot \frac{7}{32} \cdot E = -128$$

$$G = +\frac{4}{5} \cdot \frac{7}{32} \cdot F = -22$$

$$H = +\frac{29}{32} \cdot \frac{7}{32} \cdot G = -4$$

加減合計

$$.9518272 = \sqrt[5]{1 - \frac{7}{32}}$$

$$\sqrt[5]{2} = 1.903654 + \text{答}$$

代数学卷之五

分數化級數

第三百八十一章 既ニ已ニ變化ス可カラサル
分數ト雖モ、分母ヲ以テ分子ヲ除スレハ、則チ猶
ホ之ヲ化シテ級數ト為ス可シ、

設如ハ分數 $\frac{1}{1+a}$ ヲ化シテ級數ト為ス可シ、

$$\frac{1}{1+a} = \frac{1}{a+1}$$

此兩項相同シキカ故ニ、化級數ノ法、ニ
様アリ、即チ左ノ如シ、

一第

$$\begin{array}{r} (1+a)1 \\ \hline 1+a \\ -a-a^2 \\ \hline +a^3 \end{array} \quad (1-a+a^2-\dots)$$

二第

$$\begin{array}{r} (a+1)1 \\ \hline 1+\frac{1}{a} \\ -\frac{1}{a} \\ \hline -\frac{1}{a}-\frac{1}{a^2} \\ \hline +\frac{1}{a^2} \end{array} \quad \left(\frac{1}{a}-\frac{1}{a^2}+\frac{1}{a^3}-\dots\right)$$

右兩商ニ由テ之ヲ觀レハ、自ラ解散ノ法ヲ得ヘ
久、又同一ノ分數ニ由テ二様ノ級數ヲ得ル、左
ノ如シ、

第三百八十二章 若シ分數ヲ變シテ級數ト為

無窮倍數法

五 第	一 第	左ノ分數ヲ化シテ無究級數ト為ス可シ、 設問
$\frac{1}{1-a+a^2}$	$\frac{a}{a+x}$	
六 第	二 第	
$\frac{1-x}{1-2x-3x^2}$	$\frac{a}{a-x}$	
七 第	三 第	
$\frac{1+2x}{1-x-x^2}$	$\frac{1+x}{1-x}$	
	四 第	
	$\frac{a+x}{a^2+x^2}$	

$$\frac{1}{1+a} = 1 - a + a^2 - a^3 + a^4 - a^5 + \dots \dots (壹)$$

$$\frac{1}{a+1} = \frac{1}{a} - \frac{1}{a^2} + \frac{1}{a^3} - \frac{1}{a^4} + \frac{1}{a^5} - \frac{1}{a^6} + \dots \dots (貳)$$

此二級數ハ解散ノ法ニ於テ之ヲ觀レハ、兩ナカラ無究級數ナルヲ知ル可シ、

代數學

シ、以テ舊本ノ分數ニ比シテ方程式ヲ作レハ、則
 テ其未知數ニ何等ノ數價ヲ附與スルモ、皆式ニ
 合ス可シ、是レ他ナシ、即ハ一致式タルハミ、
 此理ニ由テ、代數ヲ開散シテ級數ヲ作ルノ要法
 ヲ得、是ヲ無窮倍數法ト為ス、其術タルヤ、未知倍
 數ヲ化シテ級數狀ト為シ、以テ求ムル所ノ解散
 式ヲ得、而シテ後ニ一致式ノ性質ニ從ヒ倍數ノ
 價格ヲ算定スルニ在リ、

第一

$$\frac{1+2x}{1-3x}$$

ヲ解テ無究級數ト為ス可シ、

$$\frac{1+2x}{1-3x} = A + Bx + Cx^2 + Dx^3 + Ex^4 + \dots \quad (壹)$$

此式ノ分數
 ヲ省キ、悉ク
 諸率ヲ後項
 ニ移轉ス、

$$0 = \begin{array}{c} (A-1) + Bx + Cx^2 + Dx^3 + Ex^4 + \dots \\ -3A \quad -3B \quad -3C \quad -3D \end{array} \quad (貳)$$

式中 $A-1$ ハ自ラ
 含ム所ノ x^0 ノ
 倍數ト見做ス
 可シ、

第二

求ムル所ノ
級數ノ始率
ハ $\frac{1}{x}$ 即チ
カタル可キ
ヲ故ニ、次式

$$\frac{1+x}{x-2x^2+6x^3} = Ax^1 + Bx^0 + Cx + Dx^2 + Ex^3 + Fx^4 + \dots$$

上ノ如ク
分數ヲ省
テ諸率ヲ
移轉ス、

ヲ無究級數ト為ス可シ、

$$0 = A|x^0 + B|x + C|x^2 + D|x^3 + E|x^4 + F|x^5 + \dots$$

-1	-2A	-2B	-2C	-2D	-2E
-1	+6A	+6B	+6C	+6D	

今貳式モ亦
一致式ナル
カ故ニ、 x ノ
各次乗方ノ
倍數ハ各零
ニ同シ、第三
百六十八章
定則第四、仍
テ次式ヲ得

$$A - 1 = 0 \quad B - 3A - 2 = 0 \quad C - 3B = 0$$

$$A = 1 \quad B = 5 \quad C = 15$$

$$D = 3C = 0 \quad E = 3D = 0$$

$$D = 45 \quad E = 135$$

此數價
ヲ壹式
ニ代用
シテ、次
式ヲ得、

$$\frac{1+2x}{1-3x} = 1 + 5x + 15x^2 + 45x^3 + 135x^4 + \dots$$

諸倍數ハ各零ナルヲ以テ左式ノ如シ、

$$A=1=0, \quad B-2A=1=0, \quad C-2B+6A=0,$$

$$A=1; \quad B=3; \quad C=0;$$

$$D-2C+6B=0, \quad E-2D+6C=0,$$

$$D=-18; \quad E=-36;$$

$$F-2E+6D=0, \quad G-2F+6E=0,$$

$$F=+36; \quad G=+288;$$

此數價ヲ
初式ニ代
用ス、而シ
テ $C=0$ ナル
ヲ以テ C
ヲ含メル
諸率皆消
失ス、

$$\frac{1+x}{x-2x^2+6x^3} = \frac{1}{x} + 3 - 18x^2 - 36x^3 + 36x^4 + 288x^5 + \dots$$

原註ニ曰ク、右術中ニ於テ、必スシテ諸率ヲ悉
ク一項ニ移スヲ要セス、蓋シ此方程式タルヤ
必シモ一項零ニアラサルモ、 x ノ同乗方ノ倍
數ヲ比シ、一致式ノ第三性質ニ從フカ故ナリ、
無究倍數法ハ幾多ノ例題ニ適當シ、其用タルヤ
太タ廣シト雖、氏必ス左ノ約束ニ從フ者トス曰
ク、解散式ハ始率ニ於テ變數ノ自乗標何者タル
ヲ觀テ、以テ之ヲ算定シ、解散豫定式ハ始率ヲ以
テ已知ノ事實ニ適當セシム可シ、

解散豫定式ニ於テ、若シ變數ノ自乗標ヲ起ス、

高キ過クレハ、其事實ハ必ス所得ノ一式ニ於テ、
 隨意式ヲ得ルヲ以テ、之ヲ徴ス可ク、又若シ解散
 豫定式ニ於テ、變數ノ自來標ヲ起ス、低キニ過
 クレハ、隨意式ヲ得ルヲ無シト雖、必ス幾多ノ
 冗率ヲ生ス、然リ而シテ冗率ハ皆其倍數零ト為
 ルノ故ヲ以テ悉ク消失ス可シ、

設問

左ニ掲クル所ノ諸代數ヲ解散シテ、各級數ト為
 ス可シ、

一 第	$\frac{1-2x}{1-3x}$
二 第	$\frac{1+2x}{1-x-x^2}$
三 第	$\frac{1-x}{1-3x-2x^2}$
四 第	$\frac{x(1+5x)}{(1-2x)^2}$
五 第	$\frac{2}{3x-2x^2}$
六 第	$\frac{1}{1+2x^2+3x^4}$
七 第	$\frac{1+x}{(1+ax)^2}$
八 第	$\sqrt{1-x}$

原註ニ曰ク、第八問ハ下ノ如ク豫
 定式ヲ作り、兩項ヲ自來セハ、則テ
 容易ニ倍數ノ方程式ヲ得ヘシ、

$$\sqrt{1-x} = A + Bx + Cx^2 + Dx^3 + \dots$$

第九

$$\sqrt{1+3x+5x^2+7x^3+9x^4+\dots}$$

第十

$$\frac{1-2x^2+3x^4-4x^6+5x^8-6x^{10}+\dots}{1+x^2+x^4+x^6+x^8+x^{10}+\dots}$$

級數轉倒

第三百八十三章

級數轉倒トハ、級數中ノ未知
 數價ヲ求メ、他ノ未知數率ヲ以テ之ヲ記スルノ
 術ナリ、

第一 假令ハ左式アリ、 y ノ遞加自乘標ヲ有テ

$$y = ax + bx^2 + cx^3 + dx^4 + ex^5 + \dots$$

ル諸率ニ於テ x ノ數價ヲ求ム、
 式中 x 、 y ハ兩ナカラ未定數ナルカ故
 ニ、級數ノ形狀ヲ變セスシテ、何等ノ數
 價ヲ附スルモ更ニ妨ナシトス、仍テ無
 究倍數法ヲ適用シテ左式ヲ豫定ス、

$$x = Ay + By^2 + Cy^3 + Dy^4 + Ey^5 + \dots \quad (壹)$$

今之ヲ自乗シテ、 x^2, x^3, x^4, x^5 等ノ價格ヲ求メ、其所得ハ各 y^5 ヲ有ツ所ノ一率ニ送り、問題ノ式中ニ在ル x, x^2, x^3, x^4 等ニ之ヲ代用シ、 y ヲ移轉シテ左式ヲ得ヘシ、

$$0 = aA|y + aB|y^2 + aC|y^3 + aD|y^4 + aE|y^5 \dots$$

-1	$6A^2$	$+ 26AB$	$+ 26AC$	$+ 26AD$
	$+ cA^3$	$+ 6B^2$	$+ 26BC$	
		$+ 3cA^2B$	$+ 3cA^2C$	
		$+ dA^4$	$+ 3cAB^2$	
			$+ 4dA^3B$	
			$+ eA^5$	

式中ノ y ニハ、何等ノ數價ヲ附與スルモ、皆式ニ合スルカ故ニ、此式ハ即チ一致式ナリ、因テ y ノ各次乗方ノ倍數ヲ以テ各零ト為シ、(第三百六十八章定則第四)所得ノ方程式ヲ約スレハ、則テ豫定倍數ヲ得ルヲ左ノ如シ、

$$y = ax + bx^3 + cx^5 + dx^7 + ex^9 + \dots$$

ス、豫式テ、ニ問
定ヲ次由題

$$x = Ay + By^3 + Cy^5 + Dy^7 + Ey^9 + \dots$$

得、式テ、施術如上
ヲ次シヲテ、ノ

$$A = \frac{1}{a}$$

七五

$$B = -\frac{b}{a^4}$$

$$C = \frac{3b^2 - ac}{a^7}$$

$$D = -\frac{12b^3 - 8abc + a^2d}{a^{10}}$$

$$E = \frac{55b^4 - 55ab^2c + 10a^2bd + 5a^2c^2 - a^2c}{a^{13}}$$

(坤)

第二 左ノ級數ヲ轉倒シ、
數價ヲ求ム、
諸率ニ於テ
xノ

$$A = \frac{1}{a}$$

$$B = -\frac{b}{a^4}$$

(乾)

$$C = \frac{2b^2 - ac}{a^7}$$

$$D = -\frac{5b^3 - 5abc - a^2d}{a^{10}}$$

$$E = \frac{14b^4 - 2ab^2c + 6a^2bd + 3a^2c^2 - a^2c}{a^{13}}$$

轉倒シタリト曰フ、
シ、是ヲ問題ノ級數ヲ
以テxノ數價ヲ得ヘ
ハ、a b c等ノ諸率ヲ
以テ壹式ニ代用スレ
A B C等ノ此價格ヲ

以上二例ニ於テ、 a b c 等ハ何ノ數タルヲ論ヤ
サルカ故ニ、凡ソ此ノ如キ級數ヲ轉倒スル時ハ、
乾坤二式ヲ以テ法式ト為シ、普ク之ヲ適用ス、

第三 左ノ級數ヲ轉倒ス可シ、

$$y = x + 2x^2 + 4x^3 + 8x^4 + \dots$$

是ニ由テ、
定メ豫式

$$x = Ay + By^2 + Cy^3 + Dy^4 + \dots$$

今之ヲ
乾式ニ
代用ス
ハ、
如シ、

$$a=1 \quad b=2 \quad c=4 \quad d=8$$

$$A=1 \quad B=-2 \quad C=4 \quad D=-8$$

$$x = y - 2y^2 + 4y^3 + 8y^4 + \dots$$

答、

設問
左ノ級數ヲ轉倒ス可シ、

一第

$$y = x + x^2 + x^3 + x^4 + x^5 + \dots$$

二第

$$y = x + 3x^2 + 5x^3 + 7x^4 + 9x^5 + \dots$$

三第

$$x = y - \frac{y^2}{2} + \frac{y^3}{3} - \frac{y^4}{4} + \frac{y^5}{5} - \dots$$

四第

$$y = x - x^3 + x^5 - x^7 + x^9 - x^{11} + \dots$$

$$\frac{1}{4} = 2x = \frac{4x^2}{3} + \frac{6x^3}{5} - \frac{8x^4}{7} + \dots$$

此總計
如次

$$x = 2x - \frac{4x^2}{3} + \frac{6x^3}{5} - \frac{8x^4}{7} + \dots \dots (一)$$

式
中
x
及
ヒ
ヲ
以
テ
變
數
ト
爲
シ
乾
式
ニ
從
テ
壹
式
ヲ
轉
倒
ス
レ
ハ
則
チ
下
式
ノ
如
シ、

$$x = \frac{x}{2} + \frac{x^2}{6} + \frac{13x^3}{360} + \frac{5x^4}{1512} + \dots \dots (二)$$

第一 求メ得ルニ在リ、
設如ハ左ノ級數中、xノ最近數價ヲ求ム、

第五

$$y = 2x + 3x^3 + 4x^5 + 5x^7 + \dots$$

第六

$$x = 2y + 4y^2 + 6y^3 + 8y^4 + 10y^5 + \dots$$

第三百八十四章 級數轉倒ノ一大眼目ハ、級數ノ總計ヲ知レハ、則チ未知數價ノ最近ナル者ヲ

一第

$$\frac{2}{5} = 5x - 20x^2 + 80x^3 - 320x^4 + 128x^5 - \dots$$

二第

$$\frac{1}{2} = x + \frac{x^2}{2 \cdot 3} + \frac{x^3}{3 \cdot 4} + \frac{x^4}{4 \cdot 5} + \frac{x^5}{5 \cdot 6} + \dots$$

三第

$$\frac{1}{5} = x - \frac{x^3}{6} - \frac{x^5}{40} - \frac{x^7}{112} - \dots$$

四第

$$\frac{1}{4} = x - \frac{3x^2}{2 \cdot 4} + \frac{5x^3}{4 \cdot 6} - \frac{7x^4}{6 \cdot 8} + \dots$$

設問
左ノ級數式ニ於テ、 x ノ最近數價ヲ問フ、

$$\frac{d}{2} = \frac{1}{4} \cdot \frac{1}{2} = .125000$$

$$\frac{d^2}{6} = \frac{1}{16} \cdot \frac{1}{6} = .010416$$

$$\frac{13d^2}{360} = \frac{1}{64} \cdot \frac{13}{360} = .000564$$

$$\frac{5d^4}{1512} = \frac{1}{256} \cdot \frac{5}{1512} = .000013$$

$$x = 135993$$

答、

今此式ニ於テ
得ヘク、因テ各率ノ數價ヲ一々算定シテ、 x ノ最近數ヲ得ルヲ左ノ如シ、
トスレハ、則チ收縮級數ヲ

無究級數總計

第三百八十五章 凡ソ級數ヲ總計スルトハ、級數ヲ一團ノ定數ト為スノ術ナリ、第三百八十六章 級數ヲ總計スルノ法ハ、各自級數ノ性質、即チ其解散式ニ關與セサル可カラス、而シテ數學級數ニヒ幾何級數ノ總計法ハ、既ニ之ヲ前ニ說示シタリ、今茲ニ又其餘ノ各種級數ノ總計スルノ法ヲ論ス可シ、

反覆級數

第三百八十七章

反覆級數トハ、級數各率或ハ

二三率ト其次率トノ間ニ、一定ノ關涉アル者ナリ、即チ左ノ如シ、

$$1 + 4x + 11x^2 + 34x^3 + 101x^4 + \dots$$

是レ即チ反覆級數ニシテ、各二率ヲ取り、其第一率ニ $3x^2$ ヲ乘シ、第二率ニ $2x$ ヲ乘シ、兩積ノ和ハ則チ次率トナル者ナリ、此乘法 3 及ヒ 2 ヲ級數關涉ノ度ト曰フ、又下ノ反覆級數ニ於テハ、3 2 1 ヲ以テ關涉ノ度ト為ス、

$$1 + x + 3x^2 + 8x^3 + 17x^4 + 42x^5 + 110x^6 + \dots$$

第三百八十八章 反覆級數ノ第二率以下、每率其前ノ一率ニ關涉スル時ハ、之ヲ一次反覆級數ト謂フ、其關涉ノ度ハ單一ニシテ即チ幾何級數ナリ、
反覆級數ノ第三率以下、每率其前ノ二率ニ關涉スル時ハ、之ヲ二次反覆級數ト謂フ、其關涉ノ度ハ、則チ二ナリ、
反覆級數ノ第三率以下、每率其前ノ三率ニ關涉スル時ハ、之ヲ三次反覆級數ト謂フ、其關涉ノ度ハ、則チ三ナリ、

第三百八十九章 二次反覆級數ノ度及ヒ總計

ヲ求ムルノ法アリ、即チ左ノ如シ、

第一 a b c d ヲ以テ級數四率ノ倍數ト為シ、

m n ヲ以テ關涉ノ度ト為セハ、則チ級數ノ性質

ニ由テ次式ヲ得、

$$\left. \begin{array}{l} ma + nb = c \\ mb + nc = d \end{array} \right\} \dots (\text{元})$$

此二式ハ則チ以テ m n ノ數價ヲ算定ス可シ、

第二

級數ノ總計ヲ求メント欲セハ、A B C 等ヲ以テ各率ト為シ、以テ左式ヲ作ル可シ、

$$S = A + B + C + D + E + \dots \quad (壹)$$

此級數ニハxノ遞加自乘標ヲ含ミA或ハBニ於テ、xノ初乘アリトス可シ、而シテ二次級數ナルカ故ニ、次式ヲ得ヘシ、

$$\left. \begin{aligned} C &= mAx^2 + nBx \\ D &= mBx^2 + nCx \\ E &= mCx^2 + nDx \\ &\dots \end{aligned} \right\} \quad (貳)$$

此諸式ヲ加ヘ壹

式ノS數價ニ注

目スレハ、則テ次

式ヲ得ヘシ、

$$S - A - B = mx^2S + nx(S - A)$$

$$S = \frac{A + B - Anx}{1 - nx - mx^2} \dots \quad (亨)$$

第三百九十章 三次反覆級數ノ度、及ヒ總計ヲ

求ムルノ法アリ、即テ左ノ如シ、

第一 a b c d e f 以テ級數六率ノ倍數ト

為シ、又 m n r 以テ關涉ノ度ト為ス時ハ、則テ

$$S = A + B + C + D + E + F + \dots \quad (壹)$$

シ、得式ニ、カヲ級三是
ヘヲ次故ル數次

$$\left. \begin{aligned} D &= mAx^3 + nBx^2 + rCx \\ E &= mBx^3 + nCx^2 + rDx \\ F &= mCx^3 + nDx^2 + rEx \end{aligned} \right\} \dots \quad (貳)$$

式則スニ、於壹ヲ此
ヲテレ注數テ式加諸
得、下ハ、目價 x ニ、式

$$S - A - B - C = mx^3S + nx^2(S - A) + rx(S - A - B)$$

$$S = \frac{A + B + C - (A - B)rx - Anx^2}{1 - rx - nx^2 - mx^3} \dots \quad (参)$$

第二
ヲ以テ各率ト為シ、以テ次式ヲ作ル可シ

$$\left. \begin{aligned} ma + nb + rc &= d \\ mb + nc + rd &= e \\ mc + nd + re &= f \end{aligned} \right\} \dots \quad (利)$$

價此
ヲ算定ス可シ、
此三式ハ則テ、
 m
 n
 r
ノ數

左式ヲ得、

又同法ヲ以テ四次以上ノ反覆級數ノ總計ヲ求ムルノ法式ヲ得ヘシ、

第三百九十一章 某級數ヲ總計スルニ方テ、上ノ法式ヲ適用セント欲セハ、先ツ元式、或ハ利式ニ由テ關涉ノ度ヲ算定シ、而シテ後ニ亨式、或ハ貞式ニ由テ級數ノ總計ヲ得ヘシ、

若シ級數ノ幾次タルヲ知ラサレハ、第一ニ元式ニ由テ m ノ數價ヲ算定シ、而シテ其所得ハ能ク級數關涉ノ度ニ適當スルヤ、否ヤヲ觀ル可シ、若シ適當セサレハ、則チ利式ニ由テ m ノ數

價ヲ求メ、而シテ又其所得能ク關涉ノ度ニ適ス

ルヤ、否ヤヲ察ス可シ、若シ亦其度ニ適セサレハ、尚又進テ四次以上ノ法式ニ及ホシ、逐次ニ其當否ヲ觀察ス可シ、

然リト雖モ若シ最初ヨリ關涉ノ適度ヲ概測スルコト高キニ過クレハ、輒チ m ノ等ノ内ニ必ス零トナル者ヲ生ス可シ、然レハ則チ零ト為ル者ヲ省キ、其餘ヲ以テ直ニ關涉ノ度ト為シ、更ニ再三ノ觀察ヲ要セス、

第一 左ノ無究級數ノ總計ヲ問フ、

關涉ノ度ヲ算定スル一次ノ如シ、

$$1 + 4x + 10x^2 + 22x^3 + 46x^4 + \dots$$

$a = 1$	$b = 4$	此數價 ヲ元式 ニ適用 シテ次 式ヲ得
$c = 10$	$d = 22$	

$$m + 4n = 10$$

$$4m + 10n = 22$$

ヲ得	= 下式	テ容易	是ニ由
----	------	-----	-----

$$m = -2$$

$$n = 3$$

此數價ハ即チ真ノ適度ナリ、蓋シ問題ノ級數ニ於テ第三率以下、各率ノ倍數ハ其前二率ノ第一率ノ倍數三倍ヨリ、第二率倍數ノ二倍ヲ減スル者ニ同シキヲ以テナリ、

是ニ由テ級數ノ總計ヲ得ル左ノ如シ、

$$A = 1 \quad B = 4x$$

得、次式ヲ用シテ、式ニ適用シテ、之ヲ亨

$$S = \frac{1 + 4x - 3x}{1 - 3x + 2x^2} =$$

$$\frac{1 + x}{1 - 3x + 2x^2}$$

答

凡ソ此ノ如キ級數ノ總計ハ、必ス代數學分數ノ形狀ヲ為ス可シ若シ之ニ反シテ、此ノ如キ分數ヲ除シ、或ハ無究倍數法ヲ適用シテ、之ヲ解散ス

レハ、則チ舊本ノ級數ヲ得ヘシ、是ニ由テ之ヲ觀
 レハ、反覆級數ハ本來既ニ約ス可カラサルノ分
 數タル可ク又其分數ハ即チ反覆級數ノ因テ生
 スル所以ノ者タルヲ知ル可シ、凡ソ此ノ如キ特
 異ノ級數ヲ生スル所ノ分數ハ、之ヲ名ソケテ級
 數統括ノ分數ト曰フ、即チ級數總計ノ謂ナリ

設問

左ノ各級數ノ總計ヲ求ム

一第

$$1 + 3x + 4x^2 + 7x^3 + 11x^4 + \dots$$

二第

$$1 + 6x + 12x^2 + 48x^3 + 120x^4 + \dots$$

三第

$$1 + 2x - 5x^2 + 26x^3 - 119x^4 + \dots$$

四第

$$1 + 4x + 3x^2 - 2x^3 + 4x^4 + 17x^5 + 3x^6 + \dots$$

第五第

$$1 + 3x + 5x^2 + 7x^3 + 9x^4 + \dots$$

第六第

$$1 + x + 5x^2 + 13x^3 + 41x^4 + 121x^5 + \dots$$

第七第

$$1 + 4x + 6x^2 + 11x^3 + 28x^4 + 63x^5 + \dots$$

第八第

$$\frac{x}{2} + x^3 + \frac{7x^5}{2} + 10x^7 + \frac{61x^9}{2} + 91x^{11} + \dots$$

微分法

第三百九十二章

微分法トハ、正則ノ級數各率

毎次ノ差ヲ用テ、以テ各率ヲ求メ、或ハ諸率ノ總

計ヲ求ムルハ術ナリ、

第三百九十三章 微分ヲ以テ級數ノ各率ヲ求

ムルノ法アリ、左ノ如シ、

級數ノ各率ヲ各、其次率ヨリ減スレハ、其差ハ則

チ新ニ一連ノ級數ヲ成ス可シ、是ヲ一次微分級

數ト曰フ、若シ此新級數ノ各率ヲ各、其次率ヨリ

減スレハ、其差モ亦更ニ新級數ヲ成ス可シ、是ヲ

二次微分級數ト曰フ、其他之ニ倣ヘ、
 設如ハ a b c d e 等ヲ以テ正則級數ト為シ、每
 率一定ノ法則ヲ踏テ成立ツ者ト為ス可シ、今此
 各率ヲ直立一行ニ書記シ、各率ノ差ヲ取テ、每次
 其右ノ別行ニ記シ、各次ノ微分級數ヲ作レハ、則
 チ左表ノ如シ、

四次微分級數

$$e - 4d + 6c - 4b + a$$

級數	一次微分級數	二次微分級數	三次微分級數
a			
b	$b - a$		
c	$c - b$	$c - 2b + a$	
d	$d - c$	$d - 2c + b$	$d - 3c + 3b - a$
e	$e - d$	$e - 2d + c$	$e - 3d + 3c - b$

表中各行、第一列ニ在ル者ハ、最率ト雖氏之ヲ
 括括シテ微分級數ノ始率ト為ス、其幾次タルハ、

所在ノ行ニ由テ之ヲ知ル可シ、
 今 d_1, d_2, d_3, d_4 等ヲ以テ一次二次三次四次等ノ微
 分級數ノ始率ト為ス時ハ、其式左ノ如シ、

$$d_1 = b - a$$

$$d_2 = c - 2b + a$$

$$d_3 = d - 3c + 3b - a$$

$$d_4 = e - 4d + 6c - 4b + a$$

之ヲ移轉
 シ、且ツ必
 用ノ代用
 ヲ為シテ
 次式ヲ得、

$$a = a$$

$$b = a + d_1$$

$$c = a + 2d_1 + d_2$$

$$d = a + 3d_1 + 3d_2 + d_3$$

$$e = a + 4d_1 + 6d_2 + 4d_3 + d_4$$

此式ハ a, d_1, d_2, d_3, d_4 等ノ諸率ヲ以テ、 a, b, c, d
 e 等ノ諸數價ヲ示ス者ナリ、後項ノ倍數ハ雙
 率法式ニ從テ成ル者ニシテ、雙率ノ二乗方ノ
 倍數ハ第三式ニ於テ之ヲ見ル可ク、三乗方ノ
 倍數ハ第四式ニ於テ之ヲ見ル可シ、以下皆此
 ノ如シ、

是故ニ問題ノ級數 a, b, c, d, e 等ノ第一率ヲ

T_{n+1} ト定ムレハ、則チ左式ノ如シ、

$$T_{n+1} = a + nd_1 + \frac{n(n-1)}{2}d_2 + \frac{n(n-1)(n-2)}{2 \cdot 3}d_3 + \dots \quad (子)$$

代用スレハ、則
 チ問題ノ第 n
 率ヲ求ムルノ
 法式ヲ得ヘシ、
 即チ次ノ如シ、

$$T_n = a + (n-1)d_1 + \frac{(n-1)(n-2)}{2}d_2 + \frac{(n-1)(n-2)}{2 \cdot 3}d_3 + \dots \quad (甲)$$

第三百九十四章 微分ヲ以テ、級數若干率ノ總

計ヲ求ムルノ法アリ、即チ左ノ如シ、
 假令ハ級數左ノ如シ、

$$a, b, c, d, e, \dots \quad (壹)$$

此級數 n 率ノ
 總計ヲ S ト為
 シ、 a, d_1, d_2, d_3, d_4
 等ヲ以テ S ノ
 數價ヲ求メン
 カ為ニ茲ニ補
 助級數ヲ設ク、

$$0, a, a+b, a+b+c, a+b+c+d, \dots \quad (貳)$$

此級數ノ第 $n+1$ 率ハ
 問題ノ級數壹ノ n
 率總計ニ同シキハ
 論ヲ俟タス、故ニ之
 ヲ S ト為シ、 d'_1, d'_2, d'_3
 d'_4 等ヲ以テ補助級
 數貳ノ各次微分ノ

始率ト為セハ、子式ニテ得式ヲ

S=0+nd'_1+\frac{n(n-1)}{2}d'_2+\frac{n(n-1)(n-2)}{2\cdot 3}d'_3+\dots (1)

然リ而シテ、補助級數貳ノ一次二次三次等ノ微分級數ヲ作レハ、則チ左ノ如シ、
d'_1=a
d'_2=b-a=d_1
d'_3=c-2b+a=d_2
之ヲ丑式ニテ代用シテ得、

S=na+\frac{n(n-1)}{2}d_1+\frac{n(n-1)(n-2)}{2\cdot 3}d_2+\dots (2)

第三百九十五章 甲乙兩法式ノ用法ハ、左ノ例

ニ於テ之ヲ説明ス可シ

第一 1 5 15 35 70 126 等ノ如キ級數ノ第十二率

ヲ求ム、

是ニ於テ、

各次ノ微

分級數ヲ

作ル下

ノ如シ、

Table with 6 columns and 6 rows of numbers: 1, 5, 15, 35, 70, 126; 4, 10, 20, 35, 56; 6, 10, 15, 21; 4, 5, 6; 1, 1; 0.

今nハ十二ニシ

テ各次ノ始率左

ノ如シ、

$$a=1 \quad d_1=4 \quad d_2=6$$

$$d_3=4 \quad d_4=1 \quad d_5=0$$

甲式ニ此
數價ヲ代
用シ、各率
ヲ約シテ
次式ヲ得、

$$T_{12} = 1 + 44 + 330 + 660 + 330 = 1365 \text{ 答}$$

此問題ノ級數ハ、五
次微分級數ニ至テ
零トナルカ故ニ、第
五率ニ至テ止ム者
ト知ル可シ、

第二
ルマテノ總計ヲ求ム、
1 3 6 10 15 21 等ノ如キ級數第n率ニ至

$$a=1, \quad d_1=2, \quad d_2=1, \quad d_3=0.$$

乙式
ニ由
テ次
式ヲ
得、

$$S = n + \frac{n(n-1)}{2} \cdot 2 + \frac{n(n-1)(n-2)}{2 \cdot 3}$$

第四率以下ハ各率
皆零トナルヲ以テ、
此式ニ顯ハレタル
諸術ヲ施シ、其所得
ヲ合シ、因子ヲ分割
シテ下式ヲ得、

$$S = \frac{n(n-1)(n-2)}{6} \text{ 答}$$

前例ノ如ク、各次ノ微分級數ヲ作テ左式ヲ得、

設問

第一 1 4 8 13 19 等ノ如キ級數ノ第九率ヲ求ム、

第二 1 4 10 20 35 等ノ如キ級數ノ第十五率ヲ求ム、

第三 1 6 21 56 126 251 456 等ノ如キ級數ノ第八率

及ヒ第九率ノ問ヲ、

第四 1 8 27 64 125 等ノ如キ級數ノ第二十率ヲ

求ム、

第五 1 3 6 15 21 等ノ如キ級數ノ第九率ヲ求

ム、

第六 1 4 10 20 35 等ノ如キ級數ノ第九率ヲ問

ス、

第七 1 5 15 35 70 126 等ノ如キ級數ノ第九率ヲ

求ム

第八 1 3 6 10 15 21 等ノ如キ級數ノ第二十率ニ

至ルマテノ總計ヲ求ム、

第九 1 5 14 30 55 91 等ノ如キ級數ノ第十二率ニ

至ルマテノ總計ヲ求ム、

第十 1 4 13 37 85 166 等ノ如キ級數ノ第十率ニ至

ルマテノ總計ヲ求ム、

第十一 $1 \cdot 2 \cdot 3 \cdot 4 \cdot 5 \cdot 6$ 等ノ如キ級數第 n 率ニ至

ルマテノ總計ヲ問フ、

第十二 $1 \cdot 2 \cdot 3 \cdot 4 \cdot 5 \cdot 6$ 等ノ如キ級數第 n 率ニ至ル

マテノ總計ヲ求ム、

第十三 $1^2 \cdot 2^2 \cdot 3^2 \cdot 4^2 \cdot 5^2$ 等ノ如キ級數第 n 率ニ至

ルマテノ總計ヲ求ム、

第十四 $1^3 \cdot 2^3 \cdot 3^3 \cdot 4^3 \cdot 5^3$ 等ノ如キ級數第 n 率ニ至

ルマテノ總計ヲ求ム、

第十五 $1^4 \cdot 2^4 \cdot 3^4 \cdot 4^4 \cdot 5^4$ 等ノ如キ級數第 n 率ニ至

ルマテノ總計ヲ求ム、

第十六 $(m+1) \cdot 2(m+2) \cdot 3(m+3) \cdot 4(m+4)$ 等ノ如キ級數第 n 率ニ至ル

マテ總計ヲ求ム、

挿入法

第三百九十六章 挿入法トハ、某級數ノ法則ニ

倣ヒ、其二率ノ中間ニ一率、或ハ數率ヲ挿入スル
ノ法ナリ、此法タルハ數學ノ諸表ヲ製シ、或ハ星

學ノ算測ニ於テ一大要用ト為ス者ナリ、

第三百九十七章 級數二率ノ中間ニ新率ヲ挿

ヘスルニ、微分法ヲ以テ、凡ソ級數ハ第

n 率ノ次率ヲ算當スルニ、ヒニ掲クル所

ノ式(第三百九十三章子)ヲ用フ可シ、

若シ此式ニ於テ、分數ト為セハ、則チ

其所得ハ、挿入中率ノ數價ニシテ、問題ニ

率ノ中間ニ位シ、級數ノ法則ニ從テ、他ノ

諸率ト相ヒ關涉スル者ナリ、

n 若シ一箇ヨリモ小ナレハ、則チ中率ハ

$$T_{i+n} = a + nd_1 + \frac{n(n-1)}{2}d_2 + \frac{n(n-1)(n-2)}{2 \cdot 3}d_3 + \dots$$

問題ノ二率ノ第一率ト第二率トノ中間ニ入ル

可ク、若シ一箇ヨリモ大ニシテ二箇ヨリモ小ナ

レハ、則チ第二率ト第三率トノ中間ニ入ル可シ、

其他皆之ニ準ス、

設如ハ左ノ級數アリ、

$$\sqrt[3]{21} = 2.758924$$

$$\sqrt[3]{22} = 2.802039$$

$$\sqrt[3]{23} = 2.843867$$

$$\sqrt[3]{24} = 2.884499$$

$$\sqrt[3]{25} = 2.924218$$

挿入法ヲ以テ、中數ノ
立方根ヲ求ムルノ左
ノ如シ、

數	根方立	d_1	d_2
21	2.758924		
22	2.802039	+ .043115	
23	2.843867	+ .041828	- .001287
24	2.884499	+ .040632	- .001196
25	2.924018	+ .039519	- .001113

+ 2.758924 率一第

+ .032336 率二第

+ .000121 率三第

+ .000008 率四第

= 2.791385 計總

答、

此數價ヲ法式ニ通用シテ左
式ヲ得、

d_3	d_4
+ .000091	
+ .000083	- .000008

$a = 2.758924$

$n = .75$

$d_1 = + .043115$

$d_2 = - .001287$

$d_3 = + .000091$

$d_4 = - .000008$

ヲメ
作ン
ルト
可欲
シ、セ
ハ、
則チ
先ッ
左式

法式ニ由テ、
21.75ノ
立方根ヲ求

第一
微分級數表ヲ作ル
21.75ノ立方根ヲ求ム、
左ノ如シ、

若シ二十ニト二十三トノ中間ナル數ノ立方根
 ヲ求メント欲セハ、則チ n ヲ以テ二十一ニ過ク
 ル所ノ數ト爲シ、 $d_1 d_2 d_3$ 等ニハ同上ノ數價ヲ用
 テ之ヲ得ヘシ、然リト雖モ若シ細密ノ精算ヲ要
 スル時ハ、二十ニヲ以テ級數ノ始率ト爲シ、相當
 ノ微分ヲ作り、 n ヲ以テ求ムル所ノ分數ト爲ス
 可シ、

設問

左ノ諸數ノ立方根ヲ問フ、

一 第

21.325

二 第

21.875

三 第

21.4568

四 第

22.25

五 第

22.684

六 第

22.75

第三百九十八章

三日間地球ヨリ日月ヲ視ル

ニ、月ヨリ日ニ至ルノ角距離左ノ如クナリシト

云フ、

午正日初

66° 6' 38"

子正日初

72° 24' 5"

午正日次

78° 34' 48"

子正日次

84° 39' 4"

午正日三第

90° 37' 18"

子正日三第

96° 29' 57"

右ニ記スル所ノ時日ハ、毎ニ十二時間ナルヲ以テ、其中間ノ時刻ニ在テハ月ヨリ日ニ至ルノ距離ヲ求メント欲セハ、 n ハ常ニ十二分數ナラサルヲ得ス、是故ニ初日ノ午後三時ニ於テ、距離ヲ求メント欲セハ、 n 及ヒ a ハ左ノ如シ、

$$n = \frac{3}{12} = \frac{1}{4}$$

$$a = 66^{\circ} 6' 38''$$

次日ノ午前六時ハ次ノ如シ、

$$n = \frac{6}{12} = \frac{1}{2}$$

$$a = 72^{\circ} 24' 5''$$

次日ノ午後三時ハ下ノ如シ、

$$n = \frac{3}{12} = \frac{1}{4}$$

$$a = 78^{\circ} 34' 48''$$

設問

挿入法ヲ以テ、月ヨリ日ニ至ルノ距離ヲ求ムル
 丁左ノ如シ、

- | | |
|----|-------------------|
| 第一 | 初日午後三時ニ於テ幾度ナルヤ、 |
| 第二 | 初日午後六時、第三 初日午後九時、 |
| 第四 | 次日午前三時、第五 次日午前六時、 |
| 第六 | 次日午前九時、第七 次日午後三時、 |
| 第八 | 次日午後六時、第九 次日午後九時、 |

對數

第三百九十九章 凡ソ數ノ對數ト稱スル者ハ、
本數ヲ生スルカ為ニ、基數ト名ツクル所ノ他ノ
數ヲ幾次乘方ト為ス可キ自乘標ナリ、

假令ハ $a^x = b$ 式ニ於テ、自乘標 x ハ b ノ對數ニシテ、

基數 a ニ附スル者ナリ、凡ソ此ノ如キ形狀ヲ成
ス所ノ方程式ヲ自乘式ト曰フ、
自乘式ニ於テ若シ a ヲ一定ノ數ト為シ、 b ヲ漸
次變易ノ數ト為スキハ、 x ノ相當數ハ即チ對數
ノ編成ヲ為ス可シ、

第四百章 對數ノ編成トハ、一定ノ基數ニ從テ、

所有ル正數ノ對數ヲ蒐輯スル者ナリ、

一箇ヲ除クノ外、所有ル正數ヲ以テ、對數編成ノ

基數ト為ス可シ、蓋シ自乘式 $a^x = b$ ニ於テ、 a ハ一箇

ニ非サル正數ニシテ、 x ニハ適宜ノ數價ヲ附ス

レハ、 b ハ則チ所有ル正數ト為シテ、皆式ニ合ス

可シ、是故ニ對數編成ノ數ハ無究ナリ、

第四百。一章 自乘標 $a^x = b$ ニ於テ、若シ b ハ a ノ

適合自乘數ナレハ、則チ x ハ整數ナル可ク、若シ

b ハ a ノ自乘數ニ非サレハ、則チ x ハ分數ナル

可シ是故ニ對數ハ整數分數ハ兩部ヨリ成ル者トス

第四百。二章 對數ノ標目トハ對數ノ正數部ヲ謂フナリ

第四百。三章 滿質差トハ對數ノ分數部ヲ謂フナリ之ヲ説明センカ為ニ五ヲ以テ編成ノ基

數ト為セハ則チ左式ノ如シ

$$5^{2.25} = 5^{\frac{9}{4}} = \sqrt[4]{5^9} = 37.384$$

即チ 37.384 ノ對數ニシテ基數五ニ附ス可キ者ハ 2.25 ナリ此對數ノ標目

ハ二ナリ滿質差ハ.25ナリ

對數性質

第四百。四章 對數ハ編成ノ異同ヲ論セス各種普通ノ性質アリ今之ヲ論粹センカ為ニ、aヲ以テ基數ト為シ數ノ對數ハ洋語 (logarithm) ヲ畧シテ其數ノ前ニ log. ト記ス可シ對數普通ノ性質ハ則チ左ノ如シ

第一 凡ソ一箇ノ對數ハ編成ノ異同ヲ論セス皆零ナリ

代數學卷之五

何トナレハ $a^x = 1$ ナル時ハ $x = \log. 1$ ナリ然リ而シテ第

八十八章ニ由レハ $a^x = 1$ ナル時ハ $x = 0$ 即チ $\log. 1 = 0$ ナリ

第二凡ソ基數ノ對數ハ編成ノ異同ヲ論ス
皆一箇ナリ

何トナレハ $a^x = a$ ナル時ハ $x = \log. a$ ナリ然リ而シテ第

八十八章ニ由レハ $a^x = a$ ナル時ハ $x = 1$ 即チ $\log. a = 1$ ナリ

第三凡ソ二數相乘ノ積ノ對數ハ二數ノ對數
ハ和ニ同シ

何トナレハ $m = a^x$ $n = a^z$ ナル時ハ $x = \log. m$ $z = \log. n$ ナリ二數ヲ相

乗スル時ハ $mn = a^{x+z}$ ナルカ故ニ $\log. mn = x + z = \log. m + \log. n$ ナリ

第四凡ソ商ノ對數ハ實ノ對數ヨリ法ノ對數
ヲ減スル者ニ同シ

第六、凡、數、ノ、方、根、ノ、對、數、ハ、開、方、目、ヲ、以、テ、本、數、ノ、對、數、ヲ、除、ス、ル、者、ニ、同、シ、

何トナレハ $m = a^x$ ナル時ハ $x = \log. m$ ナリ、 m ノ r 乗方根ヲ開ク時ハ $\sqrt[r]{m} = a^{\frac{x}{r}}$ ナルカ故ニ $\log. \sqrt[r]{m} = \frac{x}{r} = \frac{\log. m}{r}$ ナリ、

為ス時ハ $m^r = a^{rx}$ ナルカ故ニ $\log. (m^r) = rx = r \log. m$ ナリ、

第五、凡、數、ノ、乘、方、ノ、對、數、ハ、本、數、ノ、對、數、ニ、乘、方、ノ、自、乘、標、ヲ、乘、ス、ル、者、ニ、同、シ、

何トナレハ $m = a^x$ ナル時ハ $x = \log. m$ ナリ、 m ヲ r 乗方トスル時ハ $\frac{m}{n} = a^{x-z}$ ナルカ故ニ $\log. \left(\frac{m}{n}\right) = x - z = \log. m - \log. n$ ナリ、

何トナレハ $m = a^x$ $n = a^z$ ナル時ハ $x = \log. m$ $z = \log. n$ ナリ、

第四百。五章 夫、對數ノ要用タルヤ、專ラ算數ヲ便利ナラシムルニ在リ、上章ニ揭クル所ノ後ノ四性ハ則チ以テ乘除及ヒ乘方開方ノ術一代ヘ尋常施術ノ煩勞ヲ省キ、實際加減ノ兩術ヲ以テ煩難ノ諸術ニ代フルヲ得ヘシ、此目的ヲ達センカ為ニハ、所謂ル對數表ヲ必用ト為ス、其編成タルヤ、豫メ數ノ際限ヲ定メ、限内諸數ノ對數ヲ索メ、或ハ對數ニ相當ノ數ヲ索メテ最近ノ數ヲ得ルニ便スル者ナリ、通常ノ對數表ハ、一箇ヨリ一萬ニ至ルマテノ諸數ノ對數ヲ

掲ケ、小數六位ニ至ルマテ正確ナル者ナリ、此類ノ表ヲ以テ諸數ヲ算出スルノ法則左ノ如シ、

算出法

第一 乘法 相乘ス可キ二數ノ對數ヲ索メ之ヲ加ヘテ其和ニ相當スル所ノ數ヲ索ム可シ是レ即チ求ムル所ノ積ナリ、(第四百。四章第三性) 第二 除法 二數ノ對數ヲ索メ法ノ對數ヲ實ノ對數ヨリ減シテ其差ニ相當スル所ノ數ヲ索ム可シ是レ即チ求ムル所ノ商ナリ、(第四百。四

章第四性

第三 衆方法 本數ノ對數ヲ索ノ之ニ本數ノ
自衆標ヲ乘シテ其積ニ相當スル所ノ數ヲ索ム
可シ是レ即チ求ムル所ノ衆方數ナリ(第四百。

四章第五性)

第四 開方法 本數ノ對數ヲ索メ開方標目ヲ
以テ之ヲ除シ其商ニ相當スル所ノ數ヲ索ム可
シ是レ即チ求ムル所ノ方根ナリ(第四百。四章
第六性)

原註ニ曰ク、第四百章ニ由レハ、負數ニハ對數

ナキカ如シト雖、若シ負因子ノ算數ニ遇ハ
、其積或ハ商ノ真價ヲ得ルニ至ルマテ、正負
ノ標記ニ拘泥セサレハ則チ對數ヲ以テ負數
ヲ算出スルヲ得ヘシ、

常法

第四百。六章 一箇ヨリ大ナル正數ハ總テ對
數編成ノ基數ト為スコシト雖、實用ノ算數ニ
於テハ、一十ヲ以テ基數ト為シ、此基數ニ相當ス
ル所ノ數ノ對數ヲ名ツケテ對數編成ノ常法ト

曰フ、

原註ニ曰ク、常法ノ外ニ、^{ナビ}拿比里^ル編成法ト稱ス
ル者アリ、即チ對數ノ發明人ハ^ロン^ナビ^{ール}
ノ創テ編成スル所ニ係ル、實用ニ適セスト雖
モ、論理上ニ在テハ頗ル緊要ノ者トス、而シテ
其他ノ編成法ニ關涉スル所多キハ、之ヲ後章
ニ論ス可シ、

第四百〇七章 對數編成ノ常法ヲ以テ、特ニ便
益ト為ス所ノ者ハ、之ヲ次ニ示ス可シ、
此編成ノ基數ハ一十ナルカ故ニ對數左ノ如シ、

$$\log 1 = \log 10^0 = 0.$$

$$\log 10 = \log 10^1 = 1.$$

$$\log 100 = \log 10^2 = 2.$$

$$\log 1000 = \log 10^3 = 3.$$

$$\log 10000 = \log 10^4 = 4.$$

凡ソ整數混數ヲ論セス、一箇ヨリ大ニシテ一十
ヨリ小ナル諸數ノ對數ハ、總テ小數ノミナリ、若
シ一十ヨリ大ニシテ一十ヨリ小ナル諸數ノ對
數ハ一箇ニ小數ヲ加フル者ナリ、若シ一十ヨリ

大ニシテ一千ヨリ小ナル諸數ノ對數ハ二箇ニ
小數ヲ加フル者ナリ、其他皆之ニ準ス、是ニ由テ
左則ヲ得、

第一、整數、及ヒ混數ノ尋常對數ハ、標目正數ニ、
シテ本數整位ノ數ヨリ一箇ヲ減スル者ニ同シ、
又一十ノ對數ハ一箇ナルカ故ニ、漸次ニ一十ヲ
以テ某數ヲ除スレハ、其對數ハ毎次一箇ヲ減シ、
小數ハ常ニ相同シカル可シ、

比如ハ 5468
ヲ以テ本數ト為シ、 m ヲ以テ滿質差即

チ小數部ト為スキハ則チ左ノ如シ、

(壹)

$$\log. 5468. = 3 + m$$

$$\log. 546.8 = 2 + m$$

$$\log. 54.68 = 1 + m$$

$$\log. 5.468 = 0 + m$$

(貳)

$$\log. .5468 = -1 + m$$

$$\log. .05468 = -2 + m$$

$$\log. .005468 = -3 + m$$

$$\log. .0005468 = -4 + m$$

式 中 3 2 1 0 ハ壹式諸對數ノ標目ナリ、
-4 ハ貳式諸對數ノ標目ナリ、 m ハ總テ小數ナリ、
是ニ由テ次則ヲ得、
第二、二數同字ヲ以テ成リ、但大小數分界點ノ

位置同シカラサル者ハ常法ノ對數ニ於テ小數部相同シク標目互ニ異ナル可シ

第三 小數ノ尋常對數ノ標目ハ負數ナリ而シテ若シ十分一位ニ於テ實數字アル者ハ其對數標目一ナリ若シ分界點以下實數ニ至ルノ中間ニ零字アル者ハ其對數標目ノ數ハ中間零字ノ數ニ一箇ヲ加フル者ニ同シ

第四百。八章 小數ノ對數ヲ記スルノ法ニ於テ標目ノ前ニ負標ヲ附シ次ニ正數ノ小數部ヲ記シテ其中間ニ標記ヲ附セス是故ニ對數表中

ニ若シ左ノ如キ對數ヲ得ル時ハ負標ハ唯標目ニノミ屬シテ小數部ニ關セサル者ト知ル可シ

$$\log .0546 = -2.737193$$

此對數ハ猶ホ下
ノ如ク記スル者
ノコトシ

$$-2. + .737193$$

對數算出法

第四百。九章 對數ヲ以テ算數ヲ為サント欲

セハ、必ス對數表ヲ要用トスルカ故ニ、豫メ諸數ノ對數ヲ算出セサル可カラズ、實際此算法ヲ行フニハ、各率ノ諸對數ヲ示ス所ノ收縮級數ヲ用

フ、比如ハ次式ヲ以テ元式ト為ス、

$$a^x = b \dots (壹)$$

式中 x ハ b ノ對數ナリ、而シテ今此 a b = 代フル =

$$a = 1 + c$$

$$b = 1 + p$$

$$(1+c)^x = 1+p \dots (貳)$$

貳式中 x 、即チ $1+p$ ノ對數ニシテ基數 a = 相當スル者ナリ又貳式ノ兩項ヲル架方ト為セ

ハ則チ次式ヲ得、

$$(1+c)^{nx} = (1+p)^n$$

式シテ開散此兩項ニ由テ雙率式ヲ得、

$$1 + nxc + \frac{nx(nx-1)}{2}c^2 + \frac{nx(nx-1)(nx-2)}{2 \cdot 3}c^3 + \frac{nx(nx-1)(nx-2)(nx-3)}{2 \cdot 3 \cdot 4}c^4 + \dots = 1 + np + \frac{n(n-1)}{2}p^2 + \frac{n(n-1)(n-2)}{2 \cdot 3}p^3 + \frac{n(n-1)(n-2)(n-3)}{2 \cdot 3 \cdot 4}p^4 + \dots$$

式ヲ得、此兩項ヨリ一箇ヲ去リルヲ以テ之ヲ除シテ次

$$x = \log(1+p)$$

ル、ヲ次由是
作式テ

$$M = \frac{1}{C - \frac{1}{2}C^2 + \frac{1}{3}C^3 - \frac{1}{4}C^4 + \frac{1}{5}C^5 - \dots} \dots\dots\dots (肆)$$

シ、ノテ變參
如下シ式

$$\log(1+p) = M \left(p - \frac{p^2}{2} + \frac{p^3}{3} - \frac{p^4}{4} + \frac{p^5}{5} - \dots \right) \dots (甲)$$

此式ニ於テ、
1+p 即チ
對數ヲ得
リ、而シテ其
對數タルヤ、
兩因子ヲ以
テ成リ、其一
ハ即チ括弧
内ニ在ル所

$$x \left(C + \frac{(nx-1)}{2} C^2 + \frac{(nx-1)(nx-2)}{2 \cdot 3} C^3 + \frac{(nx-1)(nx-2)(nx-3)}{2 \cdot 3 \cdot 4} C^4 + \dots \right) = p + \frac{(n-1)}{2} p^2 + \frac{(n-1)(n-2)}{2 \cdot 3} p^3 + \frac{(n-1)(n-2)(n-3)}{2 \cdot 3 \cdot 4} p^4 + \dots$$

此式ニ於テ、
所有ル數價ヲ附
與シテ、皆式ニ合
スルカ故ニ、
為スモ、亦式ニ合
ス可シ、然レハ則
ノ此式變シテ下
ノ如シ、

$$x \left(C - \frac{C^2}{2} + \frac{C^3}{3} - \frac{C^4}{4} + \frac{C^5}{5} - \dots \right) = p - \frac{p^2}{2} + \frac{p^3}{3} - \frac{p^4}{4} + \frac{p^5}{5} - \dots (參)$$

得、式テニ貳
ヲ次由式

ノ數ニシテ本數ニ關シ、其二ハ即チMニシテ編

成ノ基數ニ關スル者ナリ、

第四百十章 上章ノMニ一定ノ數價ヲ附與ス

レハ則チ編成ノ基數ヲ算定ス可シ、バロレ、ナピ

ールハ左式ノ如ク之ヲ豫定シタリ、

$$M=1$$

此豫定ニ從テ編成ノ基數ヲ算定セシカ為ニ、上
章ノ肆式ニ於テMニ代フルニ一箇ヲ以テシ、之
ヲ約シテ次式ヲ得、

$$1=C-\frac{C^2}{2}+\frac{C^3}{3}-\frac{C^4}{4}+\frac{C^5}{5}-\dots$$

ヲ次シ $s=1$
得、式テト

$$s=C-\frac{C^2}{2}+\frac{C^3}{3}-\frac{C^4}{4}+\frac{C^5}{5}-\dots$$

ス、ヲ級
轉數

$$C=s+\frac{s^2}{1\cdot 2}+\frac{s^3}{1\cdot 2\cdot 3}+\frac{s^4}{1\cdot 2\cdot 3\cdot 4}+\frac{s^5}{1\cdot 2\cdot 3\cdot 4\cdot 5}+\dots$$

ス、ヲ數 s
復價ノ

$$C=1+\frac{1}{1\cdot 2}+\frac{1}{1\cdot 2\cdot 3}+\frac{1}{1\cdot 2\cdot 3\cdot 4}+\frac{1}{1\cdot 2\cdot 3\cdot 4\cdot 5}+\dots$$

此級數十二率ヲ取テCノ最近數價ヲ求ムレハ、

則チ
ヲ得ハシ、然リト雖、 $1+0$ ヲ以テ基數

$$1.7182818$$

ト為スカ故ニ、此所得ニ一箇ヲ加フ、其和ハ拿比
里基數ニ於テ常ニ e ヲ以テ標記ト為スカ故ニ、

左式ヲ得、

$$e = 2.7182818$$

是レ即チ拿比里編成法ノ基數ナリ、

第四百十一章 第四百。九章ノ通法式甲ニ於
テ、 M ハ基數ニ關スル數量ニシテ、是ヲ編成ノ常
因數ト名ツク、拿比里編成法ノ常因數ハ即チ一
箇ナリ、

今茲ニ拿比里對數ヲ記スルニ、*nap. log.*ノ字ヲ以テシ、

其他ノ對數ハ單ニ *log.*ト記スル時ハ其式左ノ如
シ、

$$\log.(1+p) = M \left(p - \frac{p^2}{2} + \frac{p^3}{3} - \frac{p^4}{4} + \frac{p^5}{5} - \dots \right) \dots (壹)$$

$$\text{nap. log.}(1+p) = \left(p - \frac{p^2}{2} + \frac{p^3}{3} - \frac{p^4}{4} + \frac{p^5}{5} - \dots \right) \dots (貳)$$

得、式ヲテ除壹以貳
ヲ次シヲテヲ

$$M = \frac{\log.(1+p)}{\text{nap. log.}(1+p)} \dots \dots (参)$$

$$\{\text{nap. log.}(1+p)\} \times M = \log.(1+p) \dots (肆)$$

式
中
M
ハ
常
因
數
ニ
シ
テ
後
項
ノ
對
數
ヲ
編
成
ス
可
キ
者
ナ
リ、

是故ニ常因數ハ拿比里編成法ヲ變シテ他ハ編成ノ對數ト為ス可キ者ナリ、

第四百十二章 法式甲ノ對數算出法ニ適用セ

ラル可キ者ハ只力數ノ一箇ヨリ少キ時ニ在ルノミ、何トナレハ力數若シ一箇ヨリ大ナル時ハ、級數收縮セサルカ故ナリ、然リト雖、斯ノ如キ級數ハ之ヲ變シテ常ニ收縮ス可キ者ト為スヲ得ヘシ、

比如ハ對數級數アリ、左式ノ如シ、

$$\frac{1+p}{1-p} = \frac{x+1}{x}$$

式シ = ヲ此
ヲテ代参數
得、次用式價

$$\log \frac{x+1}{x} = 2M \left(\frac{1}{2x+1} + \frac{1}{3(2x+1)^3} + \frac{1}{5(2x+1)^5} + \frac{1}{7(2x+1)^7} + \dots \right) \dots \dots (肆)$$

式故シ $\log(x+1) - \log x$ 前此
ヲ = キ = 項式
得、下カ 同 ハノ

$$\log(x+1) - \log x = 2M \left(\frac{1}{2x+1} + \frac{1}{3(2x+1)^3} + \frac{1}{5(2x+1)^5} + \frac{1}{7(2x+1)^7} + \dots \right) \dots \dots (乙)$$

$$\log(1+p) = M \left(p - \frac{p^2}{2} + \frac{p^3}{3} - \frac{p^4}{4} + \frac{p^5}{5} - \dots \right) \dots \dots (壹)$$

へ式則スヲル = 式
シ、ヲトレ以 = 代中
得、次ハ、テ -p ヲp

$$\log(1-p) = M \left(-p - \frac{p^2}{2} - \frac{p^3}{3} - \frac{p^4}{4} - \frac{p^5}{5} - \dots \right) \dots \dots (貳)$$

ヲテ注次ス貳壹
得、参目式ルヲコ
式シ = = 減リ

$$\log(1+p) - \log(1-p) = \log \left(\frac{1+p}{1-p} \right)$$

$$\log \left(\frac{1+p}{1-p} \right) = 2M \left(p + \frac{p^3}{3} + \frac{p^5}{5} + \frac{p^7}{7} + \dots \right) \dots \dots (参)$$

如左時ス $p = \frac{1}{2x+1}$ 若
シ、ノハ、ル ト シ

乙法式ノ級數ハ速ニ收縮スルヲ以テ拿比里及

ト常法ノ對數ヲ算スルニ用ヒテ頗ル便利ナリ

製表ノ創ニ方テ先ツ $x=1$ ト為シ次ニ $\log x=0$ ト為セハ

則チ此法式ニ由テ $\log(x+1)$ 即チ $\log 2$ ノ數價ヲ得ヘク又

$x=2$ ト為セハ則チ此法式ニ由テ $\log(x+1)$ 即チ $\log 3$ ノ數價

ヲ得ヘシ

編成法ノ異同ヲ論セス直ニ單數原初ノ對數ヲ

算出スルヲ以テ第一要務トス複數ニ至テハ第

四百。四章第三性ニ從ヒ其因子ノ對數ヲ加ヘ
テ之ヲ得ヘシ

第四百十三章 爰ニ乙法式ノ用法ヲ説明セン
カ為ニ二、四、五、及ヒ一十ノ拿比里對數ヲ算出ス

可シ

今 $x=1$ トス

レハ拿比

里對數ハ

則チ次ノ

如シ

$$\text{nap. log. } x = 0$$

$$\text{nap. log. } (x+1) = \text{nap. log. } 2$$

而シテ $M=1$ ナルカ故ニ其式下
ノ如シ

$$\text{nap. log. } 2 =$$

$$2 \left(\frac{1}{1 \cdot 3} + \frac{1}{3 \cdot 3^3} + \frac{1}{5 \cdot 3^5} + \frac{1}{7 \cdot 3^7} + \dots \right)$$

復

タ

$$z = 4$$

ト

為

セ

ハ

$$z + 1 = 5$$

$$2z + 1 = 9$$

ナ

ル

ヲ

以

テ

左

式

ノ

如

シ、

3 2

$$9 \quad 0.66666666 \div 1$$

$$9 \quad 7407407 \div 3$$

$$9 \quad 823045 \div 5$$

$$9 \quad 91449 \div 7$$

$$9 \quad 10161 \div 9$$

$$9 \quad 1129 \div 11$$

$$9 \quad 125 \div 13$$

$$14 \div 15$$

$$66666666$$

$$= 2469136$$

$$= 164609$$

$$= 13064$$

$$= 1129$$

$$= 103$$

$$= 10$$

$$= 1$$

$$.69314718 = \text{nap. log. } 2$$

$$1.38629436 = \text{nap. log. } 4$$

性
由
ル
四
章
第
五
第
四
百
。

是ニ於テ $\frac{2}{3}$ ナ以テ成ル所ノ數及ヒ 3^2 即チ 9
ヲ以テ漸次ニ $\frac{2}{3}$ ナ除ハル所ノ商ヲ一行ニ記
シ、初率ハ一ヲ以テ之ヲ除シ、第二率ハ三ヲ以テ
シ、第三率ハ五ヲ以テシ、漸次ニ此ノ如ク每率ヲ
除シテ、級數ノ各率ヲ得ルヲ左ノ如シ、

$$M = \frac{\log(1+p)}{\text{nap. log.}(1+p)} = 43429448 \cdot (\text{壹})$$

即チ求ムル所ノ常因數價ナリ此數價ヲ以テ乙式ニ代用スレハ則チ左式ヲ得ヘシ、

第四百十四章 尋常ノ對數ヲ算出セント欲セハ先ツ常法ノ常因數ヲ算定セサル可カラス、第四百十一章第三式ニ由テ次式ヲ得、

$$\text{nap. log. } 5 = 2 \left(\frac{1}{1 \cdot 9} + \frac{1}{3 \cdot 9^3} + \frac{1}{5 \cdot 9^5} + \frac{1}{7 \cdot 9^7} + \dots \right) + \text{nap. log. } 4$$

9 | 2

$$9^2 = 81 \quad 0.22222222 \div 1 = .22222222$$

$$81 \quad 274348 \div 3 = \quad 91449$$

$$81 \quad 3387 \div 5 = \quad 677$$

$$42 \div 7 = \quad 6$$

.22314354 和ノ數級

$$+ \text{nap. log. } 4 = 1.38629436$$

$$1.60943790 = \text{nap. log. } 5$$

$$+ \text{nap. log. } 2 = .69314718$$

$$2.30258508 = \text{nap. log. } 10$$

性 四 第
= 章 四
由 第 百
ル、 三 〇

式蓋對式是時若
 ニシ數ハニハシ
 由其ヲ以於 $x+1=100$ $x=99$
 ル理得テテ $2x+1=199$ ト
 ナハヘ99此ナ為
 リ、次シ、ノ法リ、ス

$$\log(x+1) - \log x = \log 100 - \log 99 = 2 - \log 99$$

199	.86858896	
199 ² =39601	436477	$\div 1 = .00436477$
	11	$\div 3 = 4$
	2 - log 99	= .00436481 和ノ數級
	1.99563519	= log 99
	log 11	= 1.04139268
	.95424251	= log 9
	$\frac{1}{2} \log 9$	= .47712126 = log 3

$$\log(x+1) - \log x = .86858896 \left(\frac{1}{2x+1} + \frac{1}{3(2x+1)^3} + \frac{1}{5(2x+1)^5} + \frac{1}{7(2x+1)^7} + \dots \right) \quad (丙)$$

log x = 1 左セニ適此
 'ハ、x=10用法
 2x+1=21 如則トス式
 シ、チ為ルヲ

21	.86858896	
21 ² =441	04136138	$\div 1 = .04136138$
441	9379	$\div 3 = 3126$
	21	$\div 5 = 4$
	.04139268	和ノ數級
	log x	= 1.0
	log(x+1)	= 1.04139268 = log 11

是故ニ對數ノ算出ハ只單數ノニニ法式ヲ適用
シテ大ニ便益ヲ得ヘシ、

用表法

第四百十五章 次ノ縮小表ハ以テ對數ノ性質
ヲ示シ、巨大ナル表ノ用法ヲ知ラシムルニ足ル
可シ、其對數ハ則チ常法ノ編成ニ由ル者ナリ、

第一表

一箇ヨリ一百ニ至ル諸數ノ對數

N 數	log. 數對	N 數	log. 數對	N 數	log. 數對
1	0 000 000	16	1 204120	31	1 491362
2	0 3010 30	17	1 230449	32	1 505150
3	0 4771 21	18	1 255273	33	1 518514
4	0 6020 60	19	1 278754	34	1 531479
5	0 698 970	20	1 301030	35	1 544068
6	0 778151	21	1 322219	36	1 556303
7	0 8450 98	22	1 342423	37	1 568202
8	0 9030 90	23	1 361728	38	1 579784
9	0 954243	24	1 380211	39	1 591065
10	1 000 000	25	1 397940	40	1 602060
11	1 041 393	26	1 414973	41	1 612784
12	1 079 181	27	1 431364	42	1 623249
13	1 113 943	28	1 447158	43	1 633468
14	1 146 128	29	1 462398	44	1 643453
15	1 176 091	30	1 477121	45	1 653213

9.		表中對數ノ標目ヲ脱ス、	第二表	對數ヲ掲ケ標目ヲ附ス、	右第一表ニ於テハ、數ノ行ニ接シタル行ニ於テ、	N	log.
003891						91	1 959041
008174						92	1 963788
012415						93	1 968483
016616						94	1 973128
020775						95	1 977724
024896						96	1 982271
028978						97	1 986772
033021						98	1 991226
037028						99	1 995635
040998		100	2 000000				

N	log.	N	log	N	log.
46	1 662758	61	1 785330	76	1 880814
47	1 672098	62	1 792392	77	1 886491
48	1 681241	63	1 799341	78	1 892095
49	1 690196	64	1 806181	79	1 897627
50	1 698970	65	1 812913	80	1 903990
51	1 707570	66	1 819544	81	1 908485
52	1 716003	67	1 826075	82	1 913814
53	1 724276	68	1 832509	83	1 919078
54	1 732394	69	1 838849	84	1 924279
55	1 740363	70	1 845098	85	1 929419
56	1 748188	71	1 851258	86	1 934498
57	1 755875	72	1 857333	87	1 939519
58	1 763428	73	1 863323	88	1 944483
59	1 770852	74	1 869232	89	1 949390
60	1 778151	75	1 875061	90	1 954243

右第二表中ニ於テ、上層ニ在ル一列ノ數字ハ、左

N	0.	1.	2.	3.
100	000000	000434	000868	001301
101	004321	004750	005181	005609
102	008600	009026	009876	009876
103	012837	013259	013680	014100
104	017033	017451	017868	018284
105	021189	021603	022016	022428
106	025306	025715	026125	026533
107	029384	029789	030195	030600
108	033424	033826	034227	034628
109	037426	037825	038223	038620

4.	5.	6.	7.	8.
001734	002166	002598	003029	003461
006038	006466	006894	007321	007748
010300	010724	011147	011570	011993
014521	014940	015360	015779	016197
018700	019116	019532	019947	020361
022844	023252	023664	024075	024486
026042	027350	027759	028164	028571
031004	031408	031812	032216	032619
035029	035430	035830	036230	036629
039017	039414	039811	040207	040602

代
熱
學
卷
之
五

傍ノ一行ニ在ル諸數ノ末位ニ附スヘキ者ナリ、
 斯ノ如クシテ成ル所ノ數ノ對數ハ、左傍ノ數ノ
 右ニ於テ上層ノ數ノ下ニ之ヲ求ム可シ、而シテ
 對數ノ論說ニ從ヒ、適當ノ標目ヲ附ス可シ、比如
 ハ此表ニ於テ 1023 ノ對數ヲ索ムルニ、先ツ左傍ノ
 行ニ於テ 102 ヲ求メ、上層ノ列ニ於テ 3 ヲ求メ、而
 シテ左傍ノ數ノ右ニ對シ、上層ノ數ノ下ニ方テ
 009876 ヲ得、是レ即チ對數ノ小數部ナリ、故ニ其對數
 左ノ如シ、

$$\log 1023 = 3.009876$$

又同法ヲ以
 テ、下ノ對數
 ヲ得ヘシ、

$$\log 104.2 = 2.017868$$

$$\log 10^{-78} = -1.032619$$

第一例

第四百十六章 表中ニ出ツル所ノ因子ヲ以テ
 成ル所ノ數ノ對數ヲ求ムルノ法則アリ、左ノ如
 シ、

第四百十七章 表中ニ出ソル所ノ數ノ中間ニ

第二例

七 第	二 第	左ノ諸數ノ對數ヲ求ム、
76.37	520	
八 第	三 第	
.0201	146	
九 第	四 第	
.3822	1450	
十 第	五 第	
16995	1.59	
	六 第	
	2034.	

$$533.5 = 106.7 \times 5$$

$$\log. 106.7 = 2.028164$$

$$\log. 5 = .698970$$

$$2.727134$$

答

第二

533.5

ノ對數ヲ求ム、

設問

レ、則
ハ、其、表、
ハ、和、中、
ハ、即、於、
チ、テ、
求、因、
ム、子、
ル、ハ、
所、對、
ノ、數、
對、ヲ、
數、求、
ナ、メ、
リ、テ、
之、
ヲ、
加、
フ、

在ル數ノ對數ヲ求ムノ法則アリ、
凡ソ表中ノ對數ハ常ニ正則ノ級數タルカ故ニ
其中間ニ對數ヲ挿入セント欲セハ則チ左ノ如
キ尋常ノ法式ヲ用フ可シ、

$$T_{1+n} = a + nd_1 + \frac{n(n-1)}{2} d_2 + \dots$$

若シ求ムル所ノ數ノ對數第一表ニ在ル
對數ノ中間ニ在ル時ハ第一第二ノ兩差
ヲ取ラサル可カラスト雖モ亦第二表ヲ
用フルヲ得ヘシ第二表ニ於テハ對數
ノ昇進甚タ遲緩ナルヲ以テ僅ニ法式ノ
二率ヲ用テ精算ヲ得ルニ足レリトス

表中ニ掲ケル所ノ數ヲ左ヨリ算シテ第四位ニ
至ル者ヲ上位ト名ツケ其以下ヲ下位ト名ツケ
法式ヲ適用スルニ方テ、
其數價ハ求ムル所ノ對數ヨリ小ニシテ且ツ最
近ノ者トスルハ下位ノ數ニシテ小數ト見做ス
可キ者ナリ是ニ由テ左則ヲ得
則チ求ムル所ノ數ハ四位ノ對數ヲ取リ此對
數ト表中其次ニ出ツル所ノ較大ナル對數トノ
差ヲ以テ小數ト見做ス所ハ下位ノ數ニ衆シ其
積ヲ以テ初ニ得ル所ノ對數ニ加ヘテ求ムル所

$$3579 \div 35 = 102.25714 +$$

$$\log. 102.3 - \log. 102.2 = 425$$

$$n = .5714$$

$$\log. 102.2 = 2.009451$$

$$425 \times .5714 = .243$$

$$2.009694 = \log. 102.25714$$

$$\log. 35 = 1.544068$$

$$3.553762$$

答、

第二
第二表 3579
ヲ用フル
左ノ對數ヲ求ム、

如シ、

$$\log. 1076 - \log. 1077$$

$$= 404 = d_1$$

$$n = .32$$

$$a = \log. 1076 = .031812$$

$$nd_1 = 404 \times 32 = 129$$

$$.031941$$

答、

第一
此數タルヤ 1.076
ト 1.077
トノ中間ニ在リ、
1.07632 設問ノ對數ヲ求ム、

ハ對數ヲ得ヘシ、

左ノ諸數ノ對數ヲ求ム、

一十第	七第	三第
258.7	3244	10724
二十第	八第	四第
1.296	365.25638	10.8539
三十第	九第	五第
5784	132.57	1021.56
	十第	六第
	567521	568.53

自來標式

第四百十八章 自來標式ヲ解クニ方テ、亦對數ヲ適用スルト左ノ如シ、

第一 $2^x = 10$ 式アリ、 x ノ數價ヲ求ム、

假ニ此式兩項ノ對數ヲ取ル者トスレハ、第四
百。四章第五性ニ由テ次式ヲ得、

$$\begin{aligned}
 x \log 2 &= \log 10 \\
 \text{即チ} \\
 x &= \frac{\log 10}{\log 2} \\
 &= \frac{1}{.301030} \\
 &= 3.3219 + \text{答}
 \end{aligned}$$

第二

$5^{\frac{2}{x}} = \frac{3}{7}$

式アリ、 x ノ數價ヲ求ム、

此式ノ兩項ヲ x 乗方ト為ス時ハ左ノ如シ、

$25 = \frac{3^x}{7^x}$

兩項ノ對數ヲ取ル、

$\log. 25 = x \log. 3 - x \log. 7$

$$x = \frac{\log. 25}{\log. 3 - \log. 7} = \frac{1.397940}{.477121 - .845098}$$
$$= 3.79899 +$$

答、

第三

$ra^x = b^2c$

式アリ x ノ數價ヲ求ム、

此式兩項ノ對數ヲ取レハ、第四百。四章第三及ヒ第五性ニ由テ次式ヲ得

$\log. r + x \log. a = 2 \log. b + \log. c$

是ニ由テ

$$x = \frac{2 \log. b + \log. c - \log. r}{\log. a}$$

設問

左ノ自來標式ニ於テ未知自來標ノ數價ヲ求ム

一 第	$7^x = 8$
二 第	$5^{\frac{2}{x}} = 30$
三 第	$a^x = b^y c^3$
四 第	$\frac{ab^x - c}{d}$
五 第	$ma^{\frac{1}{x}} = b$
六 第	$a^x + b^y = 2c$ $a^x - b^y = 2d$
七 第	$729^{\frac{1}{x}} = 3$
八 第	$316^{\frac{3}{x}} = 12$

九 第	$516^{\frac{3}{x}} = 12$
十 第	$6^x = \frac{24^6 (17)^{\frac{1}{3}}}{71}$
十一 第	

代數學卷之五答式

東京

石川 彞 譯

級數法式應用之部

第一 一百十二、 第二 六千四百四十

第三 始率二、終率三十七、

第四 二千六百二十六、

第五 十三、十九、二十五、三十一、

第六 $d=2$ 第七 六百四十九、

第八 $l=121$ 二十四分一、

第九 金一千三百三十二圓二十五錢、

第十二目、

第十二

$$S = n^2$$

第十一

$$S = \frac{n}{2}(1+n)$$

第十三

第十四

一百五十反、

第十五

一千三百三十四、

數學級數例題之部

第

一六十一

第一

五、九、十三、十七、

第三

十六、十九、二十三、二十七、

第四

一
三
五
七

第五

三
日
又
十
四
日

原註ニ曰ク、此二價必ス其一ニ歸ス可シ、

第六

金一圓

六一	七二五九
----	------

第七

四、
五、
六、
七、

第八

三、
五、
七、
九

第九

二百三十四、第十六日

第十一

二十三石一斗

幾何級數應用式之部

第一

五百十一

第二

四
千
三
百
七
十
四

第三

一七四〇七五
五九〇四九

第四

48, 96.

第五

六、十二、二十四、四十八、九十六、

一百九十二、三百八十四、

第六

四、

第七

四十六

第八

七十一

第九

三十九

第十

三十三

第十一

三十一

第十二

六分一、

第十三

$\frac{a}{a-x}$

第十四

a
 $a^2 | x^2$

第十五

七、

第十六

六千二百五十、

第十七

三、

第十八

金一千〇二十三圓、

幾何級數例題之部

第三

三、六、十二、

第四

三十、六十、一百二十、

第五

二、四、八、十六、

第六

四、二十四、一百四十四、八百六十四、

第七

二、四、八

第八

一、三、九、二十七、

一第	應用雙率式之部	第十八
$a^5 - 5a^4b + 10a^3b^2 - 10a^2b^3 + 5ab^4 - b^5$		金
二第		$\frac{pr(1+r)^n}{(1+r)^n - 1}$
$1 + 6c + 15c^2 + 20c^3 + 15c^4 + 6c^5 + c^6$		圓、
三第		
$x^7 + 7x^6y + 21x^5y^2 + 35x^4y^3 + 35x^3y^4 + 21x^2y^5 + 7xy^6 + y^7$		
四第		
$a^{16} - 80a^{14} + 28a^{12} - 56a^{10} + 70a^8 - 56a^6 + 28a^4 - 8a^2 + 1$		

第十六、	第十七	第十六	第十五	七圓、	第十四	第十二	第十一	第九
三、	三、	一、	五、	金三圓、	二、	六、	五、	五、
六、	六、	五、	二十、	二十一圓、	八、	十八、	十一、	十五、
十二、	十二、	二十五、	二十四、	三十九圓、	第十三	第十一	十一、	四十五、
二十四、	二十四、	二十四、	四十八、	五十一	五、	一、	三、	五、
四十八、	四十八、	四十八、	九	九十	五、	一、	三、	五、
九	九	九	九	九十	五、	一、	三、	五、

九第

$$a^{12}x^6 + 6a^{10}x^5dy^2 + 15a^8x^4d^2y^4 + 20a^6x^3d^3y^6 + 15a^4x^2d^4y^8 + 6a^2xd^5y^{10} + d^6y^{12}$$

十第

$$\sqrt{a} \left(1 - \frac{x}{2a} - \frac{x^2}{2 \cdot 4a^2} - \frac{3x^3}{2 \cdot 4 \cdot 6a^3} - \frac{3 \cdot 5x^4}{2 \cdot 4 \cdot 6 \cdot 8a^4} - \dots \right)$$

一十第

$$1 - \frac{x}{3} - \frac{2x^2}{3 \cdot 6} - \frac{2 \cdot 5x^3}{3 \cdot 6 \cdot 9} - \frac{2 \cdot 5 \cdot 8x^4}{3 \cdot 6 \cdot 9 \cdot 12} - \frac{2 \cdot 5 \cdot 8 \cdot 11x^5}{3 \cdot 6 \cdot 9 \cdot 12 \cdot 15} - \dots$$

二十第

$$a^{\frac{1}{2}} \left(1 + \frac{1}{4a} - \frac{3}{4 \cdot 8a^2} + \frac{3 \cdot 7}{4 \cdot 8 \cdot 12a^3} - \frac{3 \cdot 7 \cdot 11}{4 \cdot 8 \cdot 12 \cdot 16a^4} + \dots \right)$$

五第

$$a^9 - 9a^8c + 36a^7c^2 - 84a^6c^3 + 126a^5c^4 - 126a^4c^5 + 84a^3c^6 - 36a^2c^7 + 9ac^8 - c^9$$

六第

$$1 + 5ax + 10a^2x^2 + 10a^3x^3 + 5a^4x^4 + a^5x^5$$

七第

$$a^{12} - 6a^{10}x + 15a^8x^2 - 20a^6x^3 + 15a^4x^4 - 6a^2x^5 + x^{12}$$

八第

$$x^{10} - 5x^8z^4 + 10x^6z^8 - 10x^4z^{12} + 5x^2z^{16} - z^{20}$$

代數卷之五

第七十第

$$a^{\frac{1}{3}} \left(1 - \frac{2c^2}{3a} - \frac{2c^4}{3 \cdot 6a^2} - \frac{2 \cdot 4c^6}{3 \cdot 6 \cdot 9a^3} - \frac{2 \cdot 4 \cdot 7c^8}{3 \cdot 6 \cdot 9 \cdot 12a^4} - \dots \right)$$

八十第

$$\frac{d}{c} \left(1 - \frac{x^2}{2c^2} + \frac{3x^4}{2 \cdot 4c^4} - \frac{3 \cdot 5x^6}{2 \cdot 4 \cdot 6c^6} + \frac{3 \cdot 5 \cdot 7x^8}{2 \cdot 4 \cdot 6 \cdot 8c^8} - \dots \right)$$

九十第

$$1 + 3a + 6a^2 + 10a^3 + 15a^4 + 21a^5 + 28a^6 + 36a^7 + \dots$$

十二第

$$\sqrt{a} \left(a - \frac{3x^2}{4a} - \frac{3x^4}{4 \cdot 8a^3} - \frac{3 \cdot 5x^6}{4 \cdot 8 \cdot 12a^5} - \frac{3 \cdot 5 \cdot 9x^8}{4 \cdot 8 \cdot 12 \cdot 16a^7} - \dots \right)$$

三十第

$$a^{\frac{1}{3}} \left(1 + \frac{b}{3a} - \frac{2b^2}{3 \cdot 6a^2} + \frac{2 \cdot 5b^3}{3 \cdot 6 \cdot 9a^3} - \frac{2 \cdot 5 \cdot 8b^4}{3 \cdot 6 \cdot 9 \cdot 12a^4} + \dots \right)$$

四十第

$$\frac{1}{a} + \frac{b}{a^2} + \frac{b^2}{a^3} + \frac{b^3}{a^4} + \frac{b^4}{a^5} + \dots$$

五十第

$$a \left(1 + 2x + 3x^2 + 4x^3 + 5x^4 + 6x^5 + \dots \right)$$

六十第

$$a + \frac{b^2}{2a} - \frac{b^4}{2 \cdot 4a^3} + \frac{3b^6}{2 \cdot 4 \cdot 6a^5} - \frac{3 \cdot 5b^8}{2 \cdot 4 \cdot 6 \cdot 8a^7} + \dots$$

代數卷之五

一第

$$a^3 - 6a^2b + 12ab^2 - 8b^3$$

二第

$$16a^4 + 96a^3x + 216a^2x^2 + 216ax^3 + 81x^4$$

三第

$$1 - 2a + \frac{3}{2}a^2 - \frac{1}{2}a^3 + \frac{1}{16}a^4$$

四第

$$a^8 - 4a^7x + 10a^6x^2 - 16a^5x^3 + 19a^4x^4 - 16a^3x^5 + 10a^2x^6 - 4ax^7 + x^8$$

五第

$$\sqrt{2a} \left(1 - \frac{3x}{16a^2} - \frac{27x^2}{512a^4} - \frac{567x^3}{24576a^6} - \dots \right)$$

一廿第

$$\frac{1}{a^4} - \frac{4y}{a^5} + \frac{10y^2}{a^6} - \frac{20y^3}{a^7} + \frac{35y^4}{a^8} - \frac{56y^5}{a^9} + \dots$$

二廿第

$$r + \frac{r^2}{5} + \frac{6r^3}{2 \cdot 5^2} + \frac{6 \cdot 11r^4}{2 \cdot 3 \cdot 5^3} + \frac{6 \cdot 11 \cdot 16r^5}{2 \cdot 3 \cdot 4 \cdot 5^4} + \dots$$

三廿第

$$1 - \frac{x^4}{15} - \frac{14x^8}{2 \cdot 15^2} - \frac{14 \cdot 29x^{12}}{2 \cdot 3 \cdot 15^3} - \frac{14 \cdot 29 \cdot 44x^{16}}{2 \cdot 3 \cdot 4 \cdot 15^4} - \dots$$

一第

$$16x^4 + 160x^3y + 600x^2y^2 + 1000xy^3 + 625y^4.$$

二第

$$32a^5 - 240a^4x + 720a^3x^2 - 1080a^2x^3 + 810ax^4 - 243x^5.$$

三第

$$729 + 5832x^2 + 19440x^4 + 34560x^6 + 34560x^8 + 18432x^{10} + 4096x^{12}.$$

四第

$$\frac{81}{256}a^4 + \frac{27}{20}a^3r + \frac{54}{25}a^2r^2 + \frac{192}{125}ar^3 + \frac{256}{625}r^4.$$

五第

$$\frac{64}{725}t^6 + \frac{32}{27}t^5r + \frac{20}{3}t^4r^2 + 20t^3r^3 + \frac{135}{4}t^2r^4 + \frac{243}{8}tr^5 + \frac{729}{64}r^6.$$

六第

$$\frac{m^5}{1024} - \frac{m^4}{256} + \frac{m^3}{160} - \frac{m^2}{200} + \frac{m}{500} - \frac{1}{3125}.$$

七第

$$\frac{m^8}{258} - \frac{m^6}{32} + \frac{7m^4}{64} - \frac{7m^2}{32} + \frac{35}{128} - \frac{7}{32m^2} + \frac{7}{64m^4} - \frac{1}{32m^6} + \frac{1}{256m^8}.$$

一第	分數化級數之部
$1 - \frac{x}{a} + \frac{x^2}{a^2} - \frac{x^3}{a^3} + \frac{x^4}{a^4} - \dots$	
二第	
$1 + \frac{x}{a} + \frac{x^2}{a^2} + \frac{x^3}{a^3} + \frac{x^4}{a^4} + \dots$	
三第	
$1 + 2x + 2x^2 + 2x^3 + 2x^4 + \dots$	
四第	
$\frac{1}{a} - \frac{x^2}{a^3} + \frac{x^4}{a^5} - \frac{x^6}{a^7} + \frac{x^8}{a^9} - \dots$	

六第	一第	不開方根化級數之部
1.978602	2.080084	
七第	二第	
1.319508	3.141381	
八第	三第	
5.047104	4.641589	
九第	四第	
1.993235	4.791420	
	五第	
	3.122851	

一第	$1 + x + x^2 + 9x^3 + 27x^4 + 81x^5 + \dots$
二第	$1 + 3x + 4x^2 + 7x^3 + 11x^4 + 18x^5 + \dots$
三第	$1 + 2x + 8x^2 + 28x^3 + 100x^4 + 356x^5 + \dots$
四第	$x + 9x^2 + 32x^3 + 92x^4 + 240x^5 + \dots$

無窮倍數法之部

五第	$1 + a - a^3 - a^4 + a^6 + a^7 - a^9 - a^{10} + \dots$
六第	$1 + x + 5x^2 + 13x^3 + 41x^4 + \dots$
七第	$1 + 3x + 4x^2 + 17x^3 + 11x^4 + 18x^5 + \dots$

九 第

$$1 + \frac{3x}{2} + \frac{11x^2}{8} + \frac{23x^3}{16} + \frac{179x^4}{128} + \dots$$

十 第

$$1 - 3x^2 + 5x^4 - 7x^6 + 9x^8 - 11x^{10} + \dots$$

五 第

$$\frac{2}{3x} + \frac{4}{9} + \frac{8x}{27} + \frac{16x^2}{81} + \frac{32x^3}{243} + \dots$$

六 第

$$1 - 2x^2 + x^4 + 4x^6 - 11x^8 + 10x^{10} + 13x^{12} + \dots$$

七 第

$$1 + (1 - 2a)x - (2a - 3a^2)x^2 + (3a^3 - 4a^3)x^3 - \dots$$

八 第

$$1 - \frac{x}{2} - \frac{x^2}{2 \cdot 4} - \frac{3x^3}{2 \cdot 4 \cdot 6} - \frac{3 \cdot 5x^4}{2 \cdot 4 \cdot 6 \cdot 8} - \dots$$

一第

$$x = y - y^2 + y^3 - y^4 + y^5 - \dots$$

二第

$$x = y - 3y^2 + 13y^3 - 67y^4 + 381y^5 - \dots$$

三第

$$y = x + \frac{x^2}{1 \cdot 2} + \frac{x^3}{1 \cdot 2 \cdot 3} + \frac{x^4}{1 \cdot 2 \cdot 3 \cdot 4} + \frac{x^5}{1 \cdot 2 \cdot 3 \cdot 4 \cdot 5} + \dots$$

四第

$$x = y + y^3 + 2y^5 + 5y^7 + 14y^9 + \dots$$

五第

$$x = \frac{y}{2} - \frac{3y^3}{16} + \frac{19y^5}{128} - \frac{152y^7}{1024} + \dots$$

六第

$$y = \frac{x}{2} - \frac{x^2}{2} + \frac{5x^3}{8} - \frac{7x^4}{8} + \frac{21x^5}{16} - \dots$$

三第

$$x = .201369$$

一第

$$x = .117647$$

又

四第

$$x = .274655$$

二第

$$x = .454620$$

一十第		五第	
$\frac{n(n+1)(n+2)}{3}$		$\frac{n(n+1)}{2}$	
二十第		六第	
$\frac{n(n+1)(n+2)(n+3)}{4}$		$\frac{n(n+1)(n+2)}{6}$	
三十第		七第	
$\frac{n(n+1)(n+2)}{6}$		$\frac{n(n+1)(n+2)(n+3)}{24}$	
四十第	十第	九第	八第
$\frac{(n^2+n)^2}{4}$	2755	2366	1540

一第	微分法之部	五第	一第	反覆級數之部
53		$\frac{1+x}{(1-x)^2}$	$\frac{1+2x}{1-x-x^2}$	
二第		六第	二第	
680		$\frac{1-x}{1-2x-3x^2}$	$\frac{1+5x}{1-x-6x^2}$	
三第	771 1231	七第	三第	
		$\frac{(1+x)^2-2x^2}{(1-x)^2-2x^3}$	$\frac{1+6x}{1+4x-3x^2}$	
四第	8000	八第	四第	
		$\frac{x}{2-4x^2-6x^4}$	$\frac{1+3x+x^2}{1-x+2x^2-3x^3}$	

一第	又	六第
67° 41' 39"		2.833525
二第		
69° 16' 13"		
三第		
70° 50' 22"		
四第		
73° 57' 23"		
五第		
75 30' 16"		

一第	插 入 法 之 部	五 十 第
2.773083		$\frac{n^5}{5} + \frac{n^4}{2} + \frac{n^3}{3} + \frac{n}{30}$
二第		六 十 第
2.796722		$\frac{n(n+1)(1+2n+3m)}{6}$
三第		
2.778785		
四第		
2.812613		
五第		
2.830783		

三 第	用表法第二例之部	七 第
4.030357		1.882923
四 第		八 第
1.035586		-2.303196
五 第		九 第
3.009264		-1.582290
六 第		十 第
2.754753		4.230321
七 第		
3.511081		

式發算長之五答式

一五

二 第	川表法第一例之部	六 第
2.716003		77° 2' 44"
三 第		七 第
2.164353		80° 6' 27"
四 第		八 第
3.161368		81° 37' 43"
五 第		九 第
201397		83° 8' 35"
六 第		
3.308351		

式發算長之五

五 第	一 第
$x = \frac{\log. a}{\log. b - \log. m}$	$x = 1.06862$
六 第 $x = \frac{\log. (c+d)}{\log. a}$ $y = \frac{\log. (c-d)}{\log. b}$	二 第 $x = .94640$
七 第 $x = 6$	三 第 $x = \frac{2\log. b + 3\log. c}{\log. a}$
八 第 $x = \frac{9\log. 6}{\log. 12}$	四 第 $x = \frac{\log. (md+c) - \log. a}{\log. b}$

三十 第 3.762228	八 第 2.562598
	九 第 2.122445
	十 第 5.753982
	一十 第 2.412790
	二十 第 112605

代數學卷之五答式終

第九

$$x = \frac{3 \log 48}{\log 12} + 3$$

第十

$$x = \frac{18 \log 24 + \log 17 - 3 \log 71}{3 \log 6}$$